SPEEDIA N3600シリーズ

ユーザーズマニュアル
操作パネル編

プリンタの操作パネルで設定できる各種機能について
記載されています。

T-945P-2D
MA0909-E　2009年9月16日　第5版発行

CASIO®

目次

ご 注 意

(1) 本書の内容の一部または全部を無断転載することを禁止します。

(2) 本書の内容は将来予告なしに変更することがあります。
最新版の説明書が弊社ホームページからダウンロードできる場合がありますのでご活用ください。説明書の改訂に伴い、参照先のページがズレる場合があります。あらかじめご了承ください。

(3) 本書に記載されなかった最新の情報がプリンタドライバのヘルプもしくはテキストファイル（README.TXTなど）に記載されることがあります。その他最新の製品情報やプリンタドライバのダウンロードサービスをインターネットでご提供しております。
http://casio.jp/ppr/

(4) 本書の内容は万全を期して作成いたしましたが、万一ご不審な点や誤り、記載もれなど、お気づきの点がありましたらご連絡ください。

(5) 運用した結果の影響につきましては、(4)項にかかわらず責任を負いかねますのでご了承ください。

(6) 本製品がお客様により不適当に使用されたり、本書の内容に従わずに取り扱われたり、当社指定のもの以外の第三者による修理・改造および、当社純正品以外のオプションまたは消耗品を使用したことなどに起因して生じた障害、およびトラブルなどにつきましては、当社は責任を負いかねますのでご了承ください。

(7) 「PC-PR201H」「201H」は日本電気株式会社の登録商標です。

(8) 「ESC/P」「ESC/Page」はセイコーエプソン株式会社の商標です。

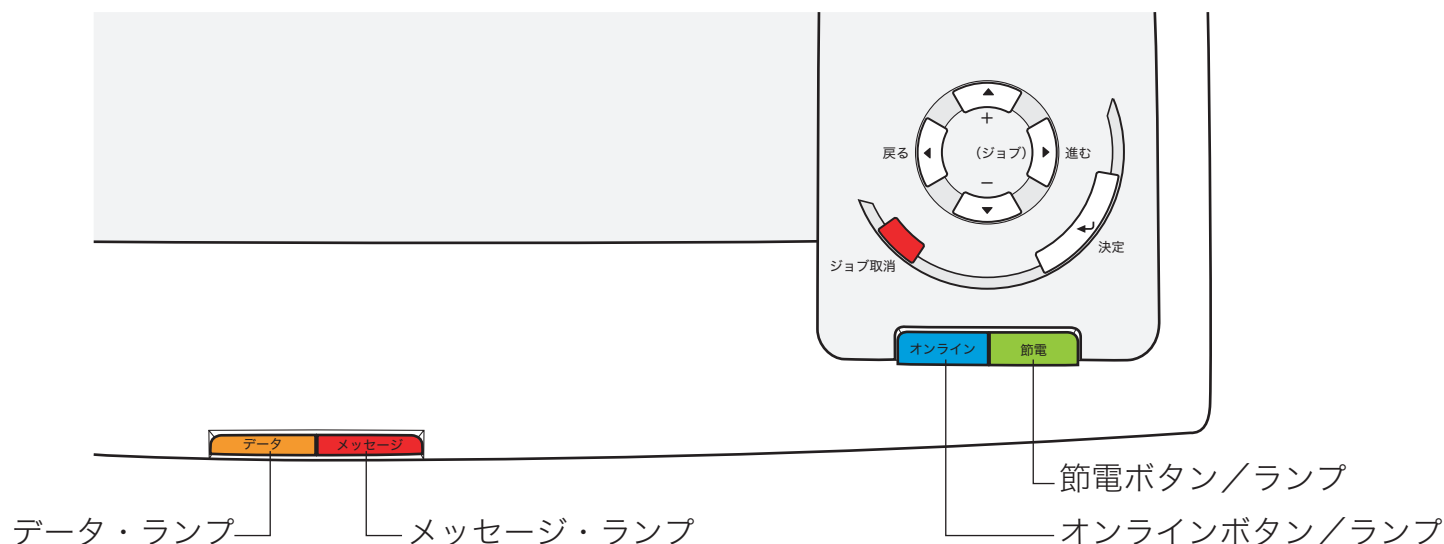
(9) 「FeliCa」はソニー株式会社の登録商標です。

(10) 「MIFARE」「I-CODE」はNXP Semiconductorsの登録商標です。

(11) その他の社名、商品名およびソフトウェア名は、一般に各社の商標または登録商標です。

1. 操作パネルについて

1.1 ランプ

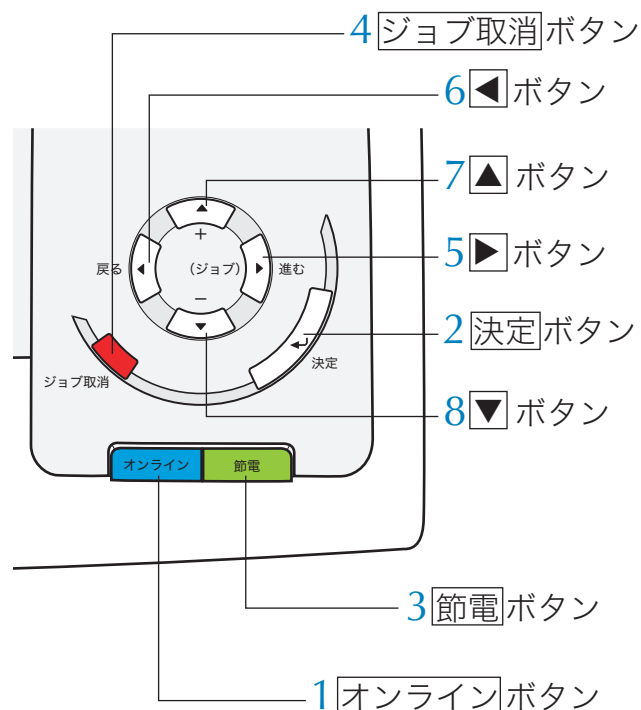
プリンタの状態をランプの点灯／点滅／消灯で表示します。

データ・ランプ（橙）	
消灯	未印字データ なし
点滅	データ受信中、 データ処理中、 コマンド途中
点滅	HDD アクセス中 (消灯が長めの点滅)
点灯	未印字データ あり

メッセージ・ランプ（赤）	
消灯	通常状態 エラー継続中
点滅	エラー発生 (警告エラー・ オペレータコール・ サービスマンコール)

オンライン ボタン／ランプ（青）	
消灯	オフライン状態 節電中
点滅	オンライン⇔オフライン 切り替え中
点灯	オンライン状態

節電ボタン／ランプ（緑）	
消灯	通常状態
点滅	ウォームアップ中 クールダウン中
点滅	節電中… (消灯が長めの点滅)

1.2 操作ボタン

各ボタンの主な機能

1 オンライン ボタン

オンライン／オフラインを切り替えます。
オンライン中：
未印字データがない場合に オンライン ボタンを押すと設定メニューに移行します。
未印字データがある場合に オンライン ボタンを押すとジョブ取消／リセットを選択することができます。（※1）

2 決定 ボタン

①設定メニュー時
選択した設定を確定します。
下記項目は 決定 ボタンを押すとすぐに実行します。
プリンタ情報印刷、キャリブレーション、HDD データチェック、HDD フォーマット、設定初期化、ヘキサダンプなど
②認証印刷時（※2）
表示の印刷ジョブを印刷します。（印刷中の場合は、印刷終了後に認証印刷のジョブを印刷します。）
印刷ジョブに暗証番号を設定している場合は、暗証番号を入力後、決定 ボタンを押して暗証番号を検証します。
③試し刷り印刷時（※2）
残りの部数を印刷します。

3 節電 ボタン

プリンタを節電モードにします。（印刷中はモード変更できません。）
節電モード中に 節電 ボタンを押すと、節電モードを解除します。
節電 ボタンを長押し（約４秒）すると一発エコモードのON/OFFが切り替わります。

4 ジョブ取消 ボタン

印刷中のジョブ（印刷１回分のデータ）をキャンセルします。ジョブ取消モードに入ったとき約４秒以上長押しすると、プリンタをリセットします。

5 ▶（右矢印）ボタン

- 設定メニュー時
  次の階層のメニューに入ります。
- 認証印刷時（※2）
  ジョブ選択モードに入ります。

6 ◀（左矢印）ボタン

- 設定メニュー時
  前の階層のメニューに戻ります。

7 ▲（上矢印）ボタン

- 設定メニュー時
  項目内前のメニューに戻ります。
- 暗証番号入力時（※2）
  数字を１ずつカウントアップします。

8 ▼（下矢印）ボタン

- 設定メニュー時
  項目内次のメニューに進みます。
- 暗証番号入力時（※2）
  数字を１ずつカウントダウンします。

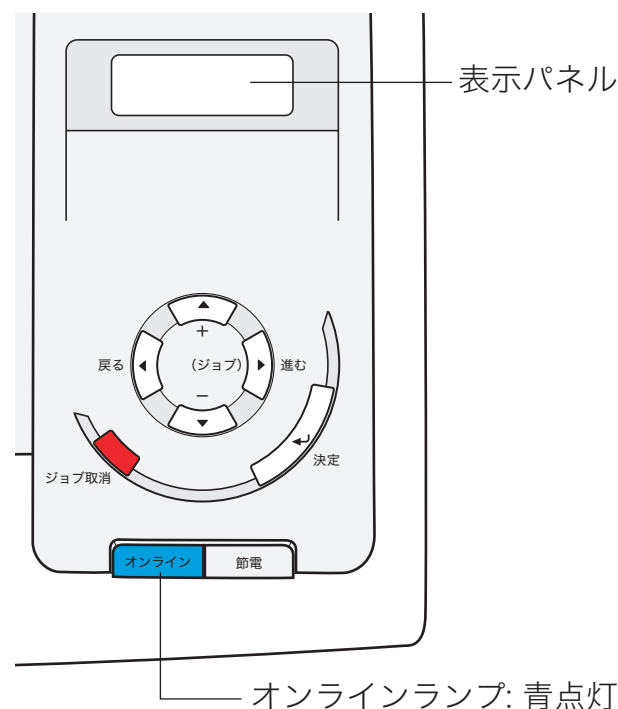
※1 プリンタドライバを使用しない印刷では、ジョブ取消／リセットのほか、強制印刷を選択することができます。

※2 認証印刷、試し刷り印刷、暗証番号入力の方法は☞ **ユーザーズマニュアル　プリンタドライバ編　6.2 複数部数の印刷時、まず１部印刷してから残りを印刷する（31 ページ）、6.3 他の人に見られないように印刷する（33ページ）**をご覧ください。

ジョブ取消 ボタンの操作方法

表示メッセージ	操作
〔XXXXXXXXXXXXXXX〕―ユーザ名 トリケシ（リセット）	印刷中に ジョブ取消 ボタンを押すと、表示パネルが図の表示になり印刷を停止します。
〔XXXXXXXXXXXXXXX〕 トリケシ　チュウ	再度 ジョブ取消 ボタンを押すと印刷中のジョブをキャンセルします。キャンセル中は左記の表示になります。

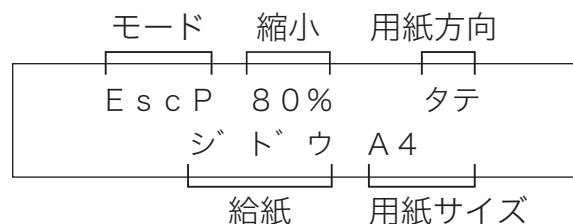
・ジョブ取消 ボタンを約４秒以上長押しするとプリンタをリセットします。（プリンタ内の印刷データはすべて削除されます。）
・オンライン ボタンを押すとジョブの取消を中止して印刷を再開します。

1.3 表示パネル

オンライン中のパネル表示

表示メッセージ	状態
インサツ　デ゛キマス	データ待機中（データなし状態） 注）節電モード中（スリープ中）は表示が消えます。
インサツ　デ゛キマス（エコ）	一発エコモード状態でデータ待機中 注）節電モード中（スリープ中）は表示が消えます。
デ゛ータジ゛ュシン／ショリチュウ ＣＰＦ１　ハガ゛キ　　　１００ 給紙口　用紙サイズ　コピー枚数・紙種*	データ受信・処理中
〔ＸＸＸＸＸＸＸＸＸＸＸＸＸＸＸ〕 ＣＰＦ１　Ａ４　　　フツウ 給紙口　用紙サイズ　コピー枚数・紙種*	データ印刷中 注）ＸＸＸ... ＸＸ はユーザ名。 （プリンタドライバの設定により、ユーザ名以外の文字を表示することができます。）
ジ゛ド゛ウ　チョウセイチュウ	印刷濃度やレジスト（色ズレ）を自動調整中です。調整が終わると印刷を再開します。
シバ゛ラクオマチクダ゛サイ	連続印刷中などにプリンタの機内温度が上昇すると表示されます。機内温度が下がると印刷を再開します。
ＨＤＤ　Ａｃｃｅｓｓ...	ハードディスク（オプション）アクセス中 ※ハードディスクアクセス中はプリンタの電源をOFFにしないでください。ハードディスクが破損する恐れがあります。

＊ ２行目の表示について：給紙口、用紙サイズは現在選択している給紙位置と用紙サイズが表示されます。コピー枚数は現在作成中の画像に対しての枚数が表示されます。（コピー枚数が１枚の場合、コピー枚数表示部分は紙種（フツウなど）が表示されます。）

エミュレーション表示の切り替え方法

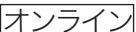
オンライン中、◀、▲、▼、決定 ボタンのいずれかを押すと、押している間下記を表示することができます。ボタンを離してから約１秒後に元の表示に戻ります。

モード　　：現在のエミュレーション
縮小　　　：現在の縮小率（等倍時は表示なし）
用紙方向　：現在の用紙方向
給紙　　　：現在の給紙口
用紙サイズ：現在の用紙サイズ

オフライン中のパネル表示

表示メッセージ	状態
キノウ　セッテイ ▼　　ユーティリティ　▶	未印字データがない場合 設定メニュー画面を表示 詳細は2. 設定メニュー（9 ページ）をご覧ください。
インサツデ゛ータ　アリ トリケシ（リセット） インサツデ゛ータ　アリ トリケシ（リセット）　／　ハイシ	未印字データがある場合 データの処理方法選択画面を表示（下記参照）

未印字データ（インサツデータ　アリ）の処理方法

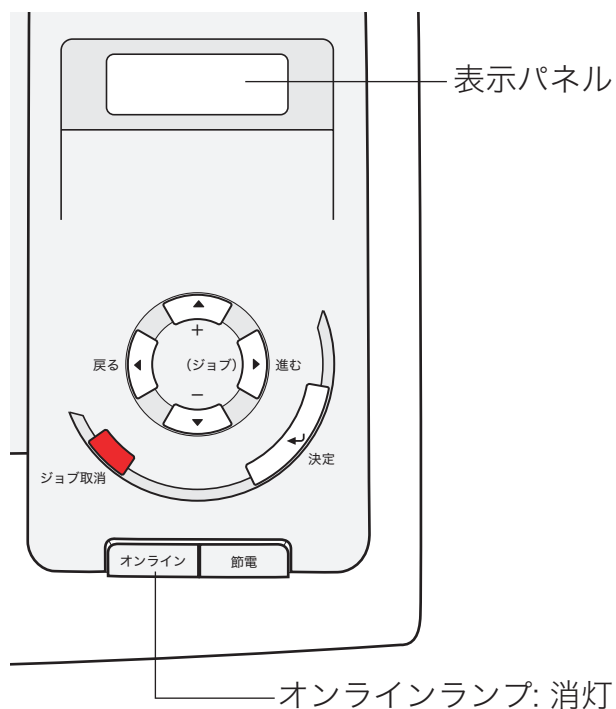
● トリケシ（ジョブ取消）

ジョブ取消 ボタンを押すと表示パネルに表示されているジョブをキャンセルします。

● リセット

ジョブ取消 ボタンを約４秒以上長押しすると初期化（リセット）します。

● ハイシ（強制印刷）

表示パネルに「ハイシ」が表示されている場合、強制印刷することができます。
決定 ボタンを押すと未印字データを印刷します。強制印刷完了後、未印字データがなくなると設定メニューになります。

オンライン ボタンを押すとオンラインに切り替わり印刷を再開します。

2. 設定メニュー

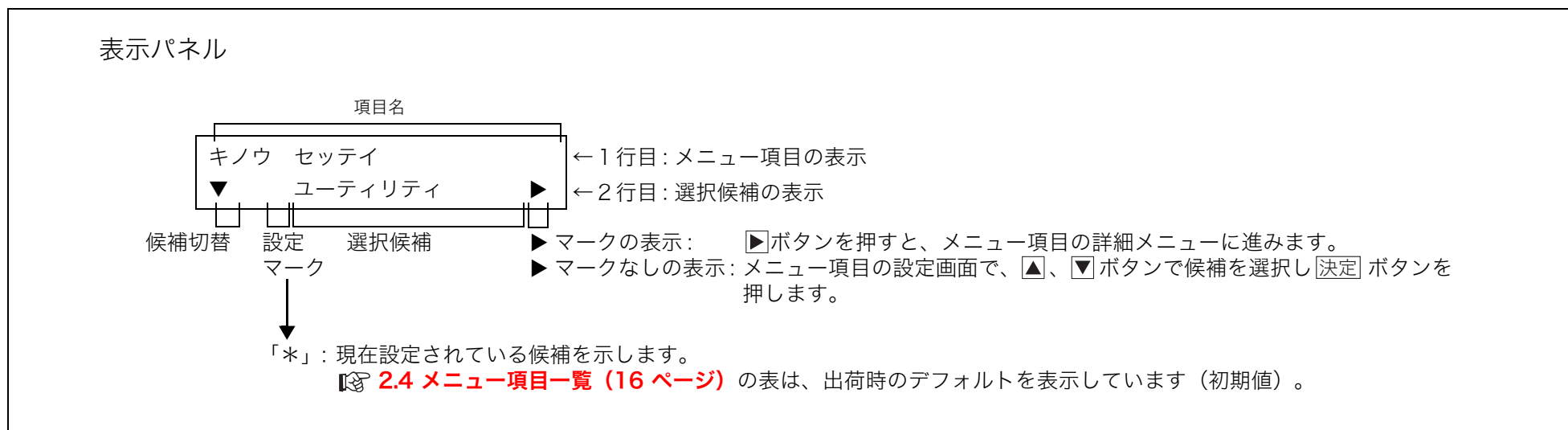
操作パネルで設定できる各種メニューと操作方法について説明します。

2.1 設定メニューの概要

設定メニューには機能別に８つのメニューがあり、その中に実際に設定するメニューがあります。

メニュー項目	概要
ユーティリティ・メニュー (ユーティリティ)	プリンタ情報印刷、設定内容初期化などユーティリティに関するメニューです。
ネットワーク設定メニュー (ネットワーク　セッテイ)	IP アドレスなどネットワークに関するデフォルト値設定のメニューです。
給紙設定メニュー (キュウシ　セッテイ)	給紙に関する基本的なデフォルト値設定のメニューです。
用紙設定メニュー (ヨウシ　セッテイ)	印刷用紙に関する基本的なデフォルト値設定のメニューです。
印刷設定メニュー (インサツ　セッテイ)	カラー印刷や用紙方向など印刷形態に関する基本的なデフォルト値設定のメニューです。
機器設定メニュー (キキ　セッテイ)	節電設定など機器に関するデフォルト値設定のメニューです。
動作設定メニュー (ドウサ　セッテイ)	エミュレーションなど印刷動作に関するデフォルト値設定のメニューです。
詳細設定メニュー (ショウサイ　セッテイ)	上記以外の詳細項目に関するデフォルト値設定のメニューです。

ユーティリティ・メニューはボタンを押すとすぐに実行するメニューです。
ユーティリティ・メニュー以外のメニューはプリンタに関するデフォルト値を設定するメニューです。アプリケーション（プリンタドライバ含む）から値の指定がない場合のみデフォルト値が適用されます。アプリケーションからの指定値が優先です。

2.2 設定メニューの操作方法

① オンライン中（印刷データのないとき）にオンラインボタンを押すと、設定メニュー画面が表示されます。
② ▲、▼、▶、◀ ボタンを押して、変更するメニュー項目を選択します。選択したメニュー項目は1行目に表示されます。
③ ▲、▼ ボタンを押して、変更する選択候補を選択します。選択した選択候補は2行目に表示されます。
◀ ボタンを押すと前のメニューに戻り、選択したメニューは設定されません。
④ 決定 ボタンを押します。設定マークに「＊」が表示されます。
⑤ すべての設定が終わったら、オンラインボタンを押してオンライン状態に戻ります。表示パネルは「インサツデ゛キマス」が表示されます。

※ 変更したメニュー項目の値は、プリンタ内蔵のメモリに書込みます。表示パネルに「インサツデ゛キマス」が表示されるまで、プリンタの電源はOFFにしないでください。

2.3 設定メニュー一覧

機能設定メイン・メニュー
ユーティリティ・メニュー
ネットワーク設定メニュー
給紙設定メニュー
用紙設定メニュー
印刷設定メニュー
機器設定メニュー
動作設定メニュー
詳細設定メニュー
次ページに続く
[ユーティリティ・メニュー]
プリンタ情報印刷
機器情報表示
印刷位置調整
ユーザ交換部品管理
ライフカウンタ表示
印刷枚数表示
キャリブレーション
自動補正値初期化
定着速度補正
設定内容初期化
HDD
ログクリア
ヘキサ・ダンプモード
《プリンタ情報印刷 》
ステータス・シートの印刷
設定内容の印刷
印刷枚数の印刷
ネットワーク設定情報印刷
《機器情報表示 》
IP Address
RIPコントローラ
エンジン・コントローラ
本体シリアル番号
MACアドレス
IP Address 表示
255.255.255.255
RIPコントローラバージョン表示
PX0K1. 01/L1
エンジン・コントローラバージョン表示
X01Y001Z
本体シリアル番号表示
9999999999
MACアドレス表示
999999−999999
《印刷位置調整 》
手差し
MPF
CPF1
CPF2
CPF3
CPF4
《ユーザ交換部品管理 》
定着ユニット
ベルトユニット
廃トナーボックス
《位置調整 手差し》
調整印刷
横調整表
縦調整表
横調整裏
縦調整裏
《位置調整 MPF》
調整印刷
横調整表
縦調整表
横調整裏
縦調整裏
《位置調整 CPFn》
調整印刷
横調整表
縦調整表
横調整裏
縦調整裏
《調整印刷 手差し》
＊片面
両面
《横調整 手差し 表面》
+10. 0mm
＊ 0. 0mm
−10. 0mm
《縦調整 手差し 表面》
《横調整 手差し 裏面》
《縦調整 手差し 裏面》
《調整印刷 MPF》
《横調整 MPF 表面》
《縦調整 MPF 表面》
《横調整 MPF 裏面》
《縦調整 MPF 裏面》
《調整印刷 CPFn》
《横調整 CPFn 表面》
《縦調整 CPFn 表面》
《横調整 CPFn 裏面》
《縦調整 CPFn 裏面》
<印刷枚数表示メニュー >
カラーの印刷枚数表示
モノクロの印刷枚数表示
《カラー印刷枚数 》
A3 xxxxxxx
B4 xxxxxxx
A4 xxxxxxx
B5 xxxxxxx
A5 xxxxxxx
その他 xxxxxxx
《モノクロ印刷枚数 》
《キャリブレーション 》
レジスト／濃度全て実行
レジスト補正実行
濃度補正実行
《自動補正値の初期化 》
レジスト／濃度全ての補正値初期化
レジスト補正値初期化
濃度補正値初期化
《定着速度補正 》
ブレ補正
長尺紙補正
チャート印刷
《ブレ補正 》
+ 7
＊ 0
− 8
《長尺紙補正 》
《チャート印刷 》
A3用紙
長尺紙 600 mm
長尺紙 900 mm
長尺紙 1200 mm
《設定初期化 》
モード1
モード2
モード3
《HDD 》
HDDデータチェック
HDDフォーマット
《ログクリア 》
エコ
スケジュール
[ネットワーク設定メニュー]
Link Mode
IP Config
IP Address
Netmask
Gateway
《Link Mode （通信速度設定） 》
＊Automatic
100M全2重
100M半2重
10M全2重
10M半2重
《IP Config （通信方法設定） 》
固定IPアドレス（メモリ）
RARP
BOOTP
＊DHCP
《IP Address 》
＊ 0. 0. 0. 0
《Netmask 》
＊ 0. 0. 0. 0
《Gateway 》
＊ 0. 0. 0. 0
[給紙設定メニュー]
給紙選択
自動給紙対象の選択
《給紙口選択 》
＊自動選択
手差し
MPF
CPF1
CPF2
CPF3
CPF4
《自動給紙対象選択 》
＊手差し以外
CPF
CPF2 以降
CPF3 以降
CPF4 以降
: ▶ボタン
◀ボタン
: 決定ボタン
◀ボタン
＊ : 初期設定

機能設定メイン・メニュー
ユーティリティ・メニュー
ネットワーク設定メニュー
給紙設定メニュー
用紙設定メニュー
印刷設定メニュー
機器設定メニュー
動作設定メニュー
詳細設定メニュー
次ページに続く
[用紙設定メニュー]
自動選択時の用紙サイズ
手差し選択時の用紙サイズ
ＭＰＦ選択時の用紙サイズ
Ｆｒｅｅ用紙設定
ユーザ定義用紙
紙種
普通紙設定
《自動選択時の用紙サイズ》
Ａ３
Ｂ４
Ａ４Ｒ
＊Ａ４
Ｂ５
Ａ５
フリー
《手差しの用紙サイズ》
Ａ３
Ｂ４
Ａ４Ｒ
＊Ａ４
Ｂ５
Ａ５
ハガキ
レター
フリー
《MPFの用紙サイズ》
Ａ３
Ｂ４
Ａ４Ｒ
＊Ａ４
Ｂ５
Ａ５
ハガキ
レター
フリー
<Ｆｒｅｅ用紙設定 >
ＭＰＦ
ＣＰＦ１
ＣＰＦ２
ＣＰＦ３
ＣＰＦ４
<ユーザ定義用紙 >
ユーザ定義用紙１
ユーザ定義用紙２
ユーザ定義用紙３
ユーザ定義用紙４
ユーザ定義用紙５
ユーザ定義用紙６
ユーザ定義用紙７
ユーザ定義用紙８
<紙種 >
手差し
ＭＰＦ
ＣＰＦ１
ＣＰＦ２
ＣＰＦ３
ＣＰＦ４
<普通紙設定 >
標準
再生紙 Ｈ
再生紙 Ｌ
《Ｆｒｅｅ用紙設定 ＭＰＦ》
＊フリー（未定義）
Ｂ６用紙（縦送り）
官製はがき（縦送り）
官製往復はがき（縦送り）
封筒（長形３号）
封筒（長形４号）
封筒（洋形１号）
レター
Ｂ６ハーフ
ユーザ定義用紙名１
ユーザ定義用紙名８
《Ｆｒｅｅ用紙設定 ＣＰＦ１》
＊フリー（未定義）
Ｂ６用紙（縦送り）
官製はがき（縦送り）
官製往復はがき（縦送り）
封筒（長形３号）
封筒（長形４号）
封筒（洋形１号）
レター
Ｂ６ハーフ
ユーザ定義用紙名１
ユーザ定義用紙名８
《Ｆｒｅｅ用紙設定 ＣＰＦｎ》※2
＊フリー（未定義）
レター
ユーザ定義用紙名１
ユーザ定義用紙名８
<ユーザ用紙定義ｎ >
用紙の名前設定
用紙の横サイズ設定
用紙の縦サイズ設定
用紙の紙種
《ユーザ定義用紙ｎの名前》
《ユーザ定義用紙ｎの横サイズ》
■■■.■mm
《ユーザ定義用紙ｎの縦サイズ》
■■■■.■mm
《ユーザ定義用紙ｎの紙種》
＊給紙口の紙種に依存
普通（普通紙・再生紙 64〜70g/m²）
普通紙2（カラー上質紙 71〜82g/m²）
普通紙3（両面用上質紙 83〜100g/m²）
厚紙（101〜128g/m²）
厚紙２（ごく厚紙 129〜216g/m²）
はがき／封筒／ラベル紙
ラベル紙（厚手）
ＯＨＰシート
《手差し紙種 》※1
＊普通（普通紙・再生紙 64〜70g/m²）
普通紙2（カラー上質紙 71〜82g/m²）
普通紙3（両面用上質紙 83〜100g/m²）
厚紙（101〜128g/m²）
厚紙２（ごく厚紙 129〜216g/m²）
はがき／封筒／ラベル紙
ラベル紙（厚手）
ＯＨＰシート
《ＣＰＦｎ紙種 》※2
＊普通（普通紙・再生紙 64〜70g/m²）
普通紙2（カラー上質紙 71〜82g/m²）
普通紙3（両面用上質紙 83〜100g/m²）
厚紙（101〜128g/m²）
厚紙２（ごく厚紙 129〜157g/m²）
※1 手差しまたはMPF/CPF1 の紙種
※2 n=2〜4
[印刷設定メニュー]
両面印刷
カラー／モノクロ
エコノミー
縮小
印刷用紙方向
リバース印刷
コピー枚数
コピーガード
ＩＤ印刷
エコレベル印刷
<両面印刷 >
印刷形態
自動片面印刷
《カラー／モノクロ 》
＊カラー
モノクロ
<エコノミー >
トナーセーブ
エコノミー印刷
エコノミー枚数
《縮小 》
＊ＯＦＦ
８０％
６９％
《印刷用紙方向 》
＊縦（ポートレート（縦長））
横（ランドスケープ（横長））
<リバース印字 >
リバース印字縦
リバース印字横
《コピー枚数 》
２５５
１０
＊ １
《コピーガード 》
＊しない
パターン１
パターン１６
パターンEX
《ＩＤ印刷 》
＊しない
する
《エコレベル印刷 》
＊ＯＦＦ
ＯＮ
《印刷形態 》
＊片面
両面 横綴じ
両面 上綴じ
《自動片面 》
＊しない
する
《トナーセーブ 》
９０％
１％
＊ＯＦＦ
《エコノミー印刷 》
＊しない
する
《エコノミー枚数 》
２５５
＊ ３
０
《リバース 縦 》
＊しない
縦給紙のみ
横給紙のみ
する
《リバース 横 》
＊しない
縦給紙のみ
横給紙のみ
する
[機器設定メニュー]
ＬＣＤ輝度調整
節電
立ち上げモード
ICカード種類
《ＬＣＤ輝度調整 》
＋ ８
＋ ７
＊ ０
－ ６
－ ７
<節電 >
節電形態
節電時間
《節電形態 》
＊スケジュールＯＦＦ
スケジュールＯＮ
スケジュールＡＵＴＯ
《節電時間 》
２４０分
＊ ３０分
１分
《立ち上げモード 》
＊カラー
モノクロ
モノクロ専用
《ICカード種類 》
＊ ＦｅｌｉＣａ
ＭＩＦＡＲＥ
Ｉ－ＣＯＤＥ ＳＬＩ
[動作設定メニュー]
エミュレーション
ＨＤＡ
受信データのチェック
《エミュレーション 》
２０１Ｈ
＊ＥＳＣ／Ｐ
ＥＳＣ／Ｐａｇｅ
《ＨＤＡ 》
＊無効
有効
《受信データチェック 》
しない
＊する

機能設定メイン・メニュー
ユーティリティ・メニュー
ネットワーク設定メニュー
給紙設定メニュー
用紙設定メニュー
印刷設定メニュー
機器設定メニュー
動作設定メニュー
詳細設定メニュー
［詳細設定メニュー ］
時計設定
給紙動作設定
印刷動作設定
受信動作設定
ＥＳＣ／Ｐａｇｅ
ＥＳＣ／Ｐ
２０１Ｈ
その他の設定
次ページに続く
＜時計設定 ＞
日付
時刻
時差
《日付 》
＊２００５−０１−０１
《時刻 》
＊２３：５９：５９
《時差 》
＊＋９：００
＜給紙動作設定 ＞
手差し 通紙動作
ＭＰＦ 通紙動作
《手差し 通紙動作 》
＊指定サイズ
Ａ３
Ｂ４
Ａ４
《ＭＰＦ 通紙動作 》
＊指定サイズ
Ａ３
Ｂ４
Ａ４
＜印刷動作設定 ＞
レジスト補正
濃度補正
印刷濃度
白紙節約
ＪＡＭ リカバリ
ＭＰＦ クリーニング
《レジスト補正 》
しない
＊する
《濃度補正 》
しない
＊する
＜印刷濃度 ＞
Ｃｙａｎ
Ｍａｇｅｎｔａ
Ｙｅｌｌｏｗ
Ｂｌａｃｋ
《印刷濃度 C 》
＋ 5
＊ 0
− 5
《印刷濃度 M 》
＋ 5
＊ 0
− 5
《印刷濃度 Y 》
＋ 5
＊ 0
− 5
《印刷濃度 K 》
＋ 5
＊ 0
− 5
《白紙節約 》
しない
する
＊する（互換）
《ＪＡＭ リカバリ 》
しない
＊する
《ＭＰＦ クリーニング 》
＊しない
する
＜受信動作設定 ＞
タイムアウト
ステータス応答
受信バッファ
《タイムアウト 》
６００秒
＊ ３０秒
２０秒
《ステータス応答 》
しない
＊する
《受信バッファ 》
８１９２ＫＢ
４０９６ＫＢ
３２ＫＢ
＊自動割当

機能設定メイン・メニュー
▼ ユーティリティ・メニュー▶
▼▲ ネットワーク設定メニュー▶
▼▲ 給紙設定メニュー ▶
▼▲ 用紙設定メニュー ▶
▼▲ 印刷設定メニュー ▶
▼▲ 機器設定メニュー ▶
▼▲ 動作設定メニュー ▶
▲ 詳細設定メニュー ▶
[詳細設定メニュー]
▼ 時計設定 ▶
▼▲ 給紙動作設定 ▶
▼▲ 印刷動作設定 ▶
▼▲ 受信動作設定 ▶
▼▲ ＥＳＣ／Ｐａｇｅ ▶
▼▲ ＥＳＣ／Ｐ ▶
▼▲ ２０１Ｈ ▶
▲ その他の設定 ▶
次ページに続く
＜ＥＳＣ／Ｐａｇｅ ＞
▼ 自動復帰改行 ▶
▼▲ 自動改ページ ▶
▼▲ ＣＲ動作 ▶
▼▲ ＬＦ動作 ▶
▼▲ ＦＦ動作 ▶
▼▲ エラーコード ▶
▼▲ イメージパターン ▶
▼▲ フォントタイプ ▶
▼▲ Ｃ／Ｍスクリーン指定 ▶
▲ ＳＰ動作 ▶
《Ｇ 自動復帰改行 》
▼ しない
▲ ＊する
《Ｇ 自動改ページ 》
▼ しない
▲ ＊する
《Ｇ ＣＲ 》
▼ ＊ＣＲのみ
▲ ＣＲ＋ＬＦ
《Ｇ ＬＦ 》
▼ ＬＦのみ
▲ ＊ＣＲ＋ＬＦ
《Ｇ ＦＦ 》
▼ ＦＦのみ
▲ ＊ＣＲ＋ＦＦ
《Ｇ エラーコード 》
▼ ＊ＯＦＦ
▲ ＯＮ
《Ｇ イメージパターン 》
▼ ＊１
▲ ２
《Ｇ フォントタイプ 》
▼ ＊１
▼▲ ２
▲ ３
《Ｇ Ｃ／Ｍスクリーン指定 》
▼ 無効
▲ ＊有効
《Ｇ ＳＰ動作 》
▼ しない
▲ ＊する
＜ＥＳＣ／Ｐ ＞
▼ 連続紙 ▶
▼▲ 給紙位置 ▶
▼▲ 自動復帰改行 ▶
▼▲ 右マージン ▶
▼▲ 文字コード ▶
▼▲ ゼロ字形 ▶
▼▲ 漢字書体 ▶
▼▲ イメージ補正 ▶
▼▲ 自動排紙 ▶
▼▲ ＥＭカラー指定 ▶
▲ ＳＰ動作 ▶
《Ｐ 連続紙 》
▼ ＊ＯＦＦ
▼▲ Ｆ１５－Ｂ４横
▼▲ Ｆ１５－Ａ４横
▲ Ｆ１０－Ａ４縦
《Ｐ 給紙位置 》
▼ ２２ミリ
▼▲ ＊８．５ミリ
▲ ５ミリ
《Ｐ 自動復帰改行 》
▼ しない
▲ ＊する
《Ｐ 右マージン 》
▼ ＊用紙幅
▲ １３６桁
《Ｐ 文字コード 》
▼ ＊カタカナ
▲ グラフィック
《Ｐ ゼロ字形 》
▼ ＊０
▲ ∅
《Ｐ 漢字書体 》
▼ ＊明朝
▲ ゴシック
《Ｐ イメージ補正 》
▼ ＊１
▲ ２
《Ｐ 自動排紙 》
▼ ＊ＯＦＦ
▼▲ ３０秒
▼▲ １５秒
▲ ５秒
《Ｐ ＥＭカラー指定 》
▼ 無効
▲ ＊有効
《Ｐ ＳＰ動作 》
▼ ＊しない
▲ する

機能設定メイン・メニュー
▼ ユーティリティ・メニュー▶
▼▲ ネットワーク設定メニュー▶
▼▲ 給紙設定メニュー ▶
▼▲ 用紙設定メニュー ▶
▼▲ 印刷設定メニュー ▶
▼▲ 機器設定メニュー ▶
▼▲ 動作設定メニュー ▶
▲ 詳細設定メニュー ▶
[詳細設定メニュー]
▼ 時計設定 ▶
▼▲ 給紙動作設定 ▶
▼▲ 印刷動作設定 ▶
▼▲ 受信動作設定 ▶
▼▲ ＥＳＣ／Ｐａｇｅ ▶
▼▲ ＥＳＣ／Ｐ ▶
▼▲ ２０１Ｈ ▶
▲ その他の設定 ▶
＜２０１Ｈ ＞
▼ 連続紙 ▶
▼▲ 給紙位置 ▶
▼▲ 用紙位置 ▶
▼▲ 自動復帰改行 ▶
▼▲ ＣＲ動作 ▶
▼▲ ＬＦ動作 ▶
▼▲ 右マージン ▶
▼▲ キャラクタモード ▶
▼▲ 各国文字 ▶
▼▲ ゼロ字形 ▶
▼▲ 漢字書体 ▶
▼▲ イメージ補正 ▶
▼▲ 自動排紙 ▶
▼▲ ＥＭカラー指定 ▶
▼▲ コード入れ替え ▶
▲ ＳＰ動作 ▶
《Ｈ 連続紙 》
▼ ＊ＯＦＦ
▼▲ Ｆ１５－Ｂ４横
▼▲ Ｆ１５－Ａ４横
▲ Ｆ１０－Ａ４縦
《Ｈ 給紙位置 》
▼ ２５．４ミリ
▼▲ ２２ミリ
▼▲ ＊８．５ミリ
▼▲ ８ミリ
▲ ５ミリ
《Ｈ 用紙位置 》
▼ ＊左
▼▲ 中央 －５
▼▲ 中央 ０
▲ 中央 ＋５
《Ｈ 自動復帰改行 》
▼ しない
▼▲ ＊する
▲ する（ＣＲのみ）
《Ｈ ＣＲ 》
▼ ＊ＣＲのみ
▲ ＣＲ＋ＬＦ
《Ｈ ＬＦ 》
▼ ＊ＬＦのみ
▲ ＣＲ＋ＬＦ
《Ｈ 右マージン 》
▼ ＊用紙幅
▲ １３６桁
《Ｈ キャラクタモード 》
▼ ＊８ビットコード
▲ ７ビットコード
《Ｈ 各国文字 》
▼ ＊日本
▼▲ アメリカ
▼▲ イギリス
▼▲ ドイツ
▲ スウェーデン
《Ｈ ゼロ字形 》
▼ ＊０
▲ Ø
《Ｈ 漢字書体 》
▼ ＊明朝
▲ ゴシック
《Ｈ イメージ補正 》
▼ ＊１
▲ ２
《Ｈ 自動排紙 》
▼ ＊ＯＦＦ
▼▲ ３０秒
▼▲ １５秒
▲ ５秒
《Ｈ ＥＭカラー指定 》
▼ 無効
▲ ＊有効
《Ｈ コード入れ替え 》
▼ ＊しない
▲ する
《Ｈ ＳＰ動作 》
▼ ＊しない
▲ する
＜その他 ＞
▼ エラー解除 ▶
▼▲ 予告エラー解除 ▶
▼▲ ログデータ ▶
▼▲ Ｍ／Ｍカラー指定 ▶
▼▲ 言語 ▶
▼▲ 登録JOB保存期間 ▶
▼▲ ファイル削除方式 ▶
▼▲ ドライバ連携設定 ▶
▲ エコログ期初日 ▶
《エラー解除 》
▼ ＊しない
▲ する
《予告エラー解除 》
▼ ＊しない
▲ する
《ログデータ 》
▼ しない
▲ ＊する
《Ｍ／Ｍカラー指定 》
▼ 無効
▼▲ ＊有効（互換）
▲ 有効（高品位）
《言語 》
▼ ＊日本語
▲ 英語
《登録JOB保存期間 》
▼ ９９ｄ２３ｈ４５ｍ
▼▲ ＊００ｄ０３ｈ００ｍ（３時間）
▲ ００ｄ００ｈ００ｍ（無制限）
《ファイル削除方式 》
▼ 通常
▲ ＊完全
《ドライバ連携設定 》
▼ ＊無効
▼▲ 有効
▲ 有効（非表示）
《エコログ期初日 》
＊０４－０１

2.4 メニュー項目一覧

機能設定メニュー（メイン・メニュー）

メニュー項目	表示メッセージ	内容	補足説明／備考
機能設定メニュー（メイン・メニュー）	キノウ　セッテイ	機能設定メニュー（メイン・メニュー）	
	▼　ユーティリティ　▶	←ユーティリティ・メニュー	
	▼▲　ネットワーク　セッテイ　▶	←ネットワーク設定メニュー	
	▼▲　キュウシ　セッテイ　▶	←給紙設定メニュー	
	▼▲　ヨウシ　セッテイ　▶	←用紙設定メニュー	
	▼▲　インサツ　セッテイ　▶	←印刷設定メニュー	
	▼▲　キキ　セッテイ　▶	←機器設定メニュー	
	▼▲　ト゛ウサ　セッテイ　▶	←動作設定メニュー	
	▲　ショウサイ　セッテイ　▶	←詳細設定メニュー	

1）ユーティリティ・メニュー

メニュー項目	表示メッセージ	内容	補足説明／備考
1.ユーティリティ	［ ユーティリティ ］ ▼ プ゜リンタジ゛ョウホウ ▶ ▼▲ キキ ジ゛ョウホウ ▶ ▼▲ インサツイチチョウセイ ▶ ▼▲ コウカンブ゛ヒンカンリ ▶ ▼▲ ライフ カウンタ ▼▲ インサツマイスウ ▶ ▼▲ キャリブ゛レーション ▶ ▼▲ ジ゛ド゛ウホセイショキカ ▶ ▼▲ テイチャクソクド゛ホセイ ▶ ▼▲ セッテイショキカ ▶ ▼▲ HDD ▶ ▼▲ ログ゛クリア ▶ ▲ ヘキサ ダ゛ンプ゜	ユーティリティ・メニュー ←プリンタ情報印刷 ←機器情報表示 ←印刷位置調整 ←ユーザ交換部品管理 ←ライフカウンタ表示 ←印刷枚数表示 ←キャリブレーション ←自動補正値初期化 ←定着速度補正 ←設定内容初期化 ←HDD ←ログクリア ←ヘキサ・ダンプモード	【ライフカウンタ表示】 決定 ボタンを押します。表示パネルにライフカウンタ値が表示されます。 《ライフ カウンタ 》 XXXXXXX ◀ ボタンを押してユーティリティ・メニューに戻ります。 【ヘキサダンプ・モードの設定】 ヘキサダンプモードを設定すると、オンライン状態となり、プリンタが受信するデータをすべて16進法で印刷します。 設定中の表示パネル ＊ ヘキサ ダ゛ンプ゜ ＊ 決定 ボタンを押して即時実行します。 終了するには、プリンタの電源をOFFにします。

メニュー項目	表示メッセージ	内容	補足説明／備考
1.ユーティリティ 2.プリンタ情報印刷 （セルフ印刷）	《 プ゜リンタジ゛ョウホウ 》 ▼ ステータスシート ▼▲ セッテイインサツ ▼▲ カウンタインサツ ▲ ネットワークセッテイ	各種プリンタ情報の印刷をします。 ←ステータス・シートの印刷 ←設定内容の印刷（両面で印刷します。） ←印刷枚数の印刷 ←ネットワーク設定情報印刷	• 決定 ボタンを押して即時実行します。 印刷中の表示パネル 《プ゜リンタジ゛ョウホウ 》 インサツチュウ • 「セッテイインサツ」は、「ステータスシート」と「カウンタインサツ」を両面で印刷します。 • 各印刷はA4（横送り）用紙に印刷しますので、あらかじめペーパカセットにA4 用紙をセットしてください。ただし、「ステータスシート」の印刷は現在設定している給紙口のペーパカセットにA4 用紙をセットしてください。 • 「セッテイインサツ」「ステータスシート」の印刷では、現在設定しているコピー枚数分を印刷します。
1.ユーティリティ 2.機器情報表示	《 キキ ジ゛ョウホウ 》 ▼ ＩＰ Ａｄｄｒｅｓｓ ▼▲ ＲＩＰコントローラ ▼▲ Ｅｎｇコントローラ ▼▲ シリアルバ゛ンゴ゛ウ ▲ ＭＡＣ Ａｄｄｒｅｓｓ	各種機器情報を表示します。 ←現在動作中のIP Address表示 ←RIPコントローラバージョン表示 ←エンジン・コントローラバージョン表示 ←本体シリアル番号表示 ←MAC Address表示	• 決定 ボタンを押して即時実行します。 • １行目には各項目を表示。 • ２行目に各情報を左端より表示。 • ◀ ボタンを押して機器情報表示メニューに戻ります。
1.ユーティリティ 2.印刷位置調整	《 インサツイチチョウセイ 》 ▼ テサシ ▶ ▼▲ ＭＰＦ ▶ ▼▲ ＣＰＦ１ ▶ ▼▲ ＣＰＦ２ ▶ ▼▲ ＣＰＦ３ ▶ ▲ ＣＰＦ４ ▶	印刷位置の調整を行います。 ←手差し ←ＭＰＦ ←ＣＰＦ１ ←ＣＰＦ２ ←ＣＰＦ３ ←ＣＰＦ４	各給紙口は、装着されていなければ表示されません。

メニュー項目	表示メッセージ	内容	補足説明／備考
1.ユーティリティ 2.印刷位置調整 3.印刷位置調整手差し	《 イチチョウセイ　テサシ 》 ▼　チョウセイインサツ ▶ ▼▲　ヨコチョウセイ　オモテ▶ ▼▲　タテチョウセイ　オモテ▶ ▼▲　ヨコチョウセイ　ウラ ▶ ▲　タテチョウセイ　ウラ ▶	印刷位置の調整を行います。 ←調整印刷 ←表面横位置調整 ←表面縦位置調整 ←裏面横位置調整 ←裏面縦位置調整	
1.ユーティリティ 2.印刷位置調整 3.印刷位置調整手差し 4.手差し調整印刷	《 チョウセイインサツ　テサシ 》 ▼　＊カタメン ▲　リョウメン	印刷位置調整シートを印刷します。	調整シートに印刷された画像を見て、以降のメニューで印刷位置を調整します。
1.ユーティリティ 2.印刷位置調整 3.印刷位置調整手差し 4.手差し横調整（表面）	《 ヨコチョウセイ　テサシ　F 》 ▼　＋　１０．０mm ：　： ▼▲　＊　０．０mm ：　： ▲　－　１０．０mm	印刷開始位置を左右方向にずらす量を設定します。各給紙口別表面／裏面ごとに0.1mm刻みで、－10 ～ ＋10mmの範囲を設定できます。マイナス値は画像の左方向へ印字領域がズレ、プラス値は画像の右方向へ印字領域がズレます。	用紙と印刷画像の印字位置の関係 A4サイズの例 調整シート　調整シート　調整シート マイナス(－)値　０の時　プラス(＋)値 • 横調整の値によっては、印刷内容の一部（左／右）が印刷されないこともあります。
1.ユーティリティ 2.印刷位置調整 3.印刷位置調整手差し 4.手差し縦調整（表面）	《 タテチョウセイ　テサシ　F 》 ▼　＋　１０．０mm ：　： ▼▲　＊　０．０mm ：　： ▲　－　１０．０mm	印刷開始位置を上下方向にずらす量を設定します。各給紙口別表面／裏面ごとに0.1mm刻みで、－10 ～ ＋10mmの範囲を設定できます。マイナス値は画像の上方向へ印字領域がズレ、プラス値は画像の下方向へ印字領域がズレます。	用紙と印刷画像の印字位置の関係 A4サイズの例 調整シート　調整シート　調整シート マイナス(－)値　０の時　プラス(＋)値 • 縦調整の値によっては、印刷内容の一部（上／下）が印刷されないこともあります。

メニュー項目	表示メッセージ	内容	補足説明／備考
1.ユーティリティ 2.印刷位置調整 3.印刷位置調整手差し 4.手差し横調整（裏面）	《 ヨコチョウセイ　テサシ　　Ｂ 》 ▼　　　＋　１０．０mm ：　　　： ▼▲　＊　　０．０mm ：　　　： ▲　　－　１０．０mm		
1.ユーティリティ 2.印刷位置調整 3.印刷位置調整手差し 4.手差し縦調整（裏面）	《 タテチョウセイ　テサシ　　Ｂ 》 ▼　　　＋　１０．０mm ：　　　： ▼▲　＊　　０．０mm ：　　　： ▲　　－　１０．０mm		
1.ユーティリティ 2.印刷位置調整 3.印刷位置調整ＭＰＦ	《 イチチョウセイ　　　ＭＰＦ　》 ▼　チョウセイインサツ　　▶ ▼▲　ヨコチョウセイ　　オモテ▶ ▼▲　タテチョウセイ　　オモテ▶ ▼▲　ヨコチョウセイ　　ウラ　▶ ▲　タテチョウセイ　　ウラ　▶	印刷位置の調整を行います。 ←調整印刷 ←表面横位置調整 ←表面縦位置調整 ←裏面横位置調整 ←裏面縦位置調整	
1.ユーティリティ 2.印刷位置調整 3.印刷位置調整ＭＰＦ 4.ＭＰＦ 調整印刷	《 チョウセイインサツ　ＭＰＦ　》 ▼　　＊カタメン ▲　　リョウメン	印刷位置調整シートを印刷します。	調整シートに印刷された画像を見て、以降のメニューで印刷位置を調整します。

メニュー項目	表示メッセージ	内容	補足説明／備考
1.ユーティリティ 2.印刷位置調整 3.印刷位置調整ＭＰＦ 4.ＭＰＦ横調整（表面）	《 ヨコチョウセイ　ＭＰＦ　　Ｆ 》 ▼　　＋　１０．０ｍｍ ：　　： ▼▲　＊　　０．０ｍｍ ：　　： ▲　－　１０．０ｍｍ	印刷開始位置を左右方向にずらす量を設定します。各給紙口別表面／裏面ごとに0.1mm刻みで、－10 〜 ＋10mmの範囲を設定できます。マイナス値は画像の左方向へ印字領域がズレ、プラス値は画像の右方向へ印字領域がズレます。	用紙と印刷画像の印字位置の関係 A4サイズの例 調整シート　調整シート　調整シート マイナス(－)値　０の時　プラス(＋)値 • 横調整の値によっては、印刷内容の一部（左／右）が印刷されないこともあります。
1.ユーティリティ 2.印刷位置調整 3.印刷位置調整ＭＰＦ 4.ＭＰＦ縦調整（表面）	《 タテチョウセイ　ＭＰＦ　　Ｆ 》 ▼　　＋　１０．０ｍｍ ：　　： ▼▲　＊　　０．０ｍｍ ：　　： ▲　－　１０．０ｍｍ	印刷開始位置を上下方向にずらす量を設定します。各給紙口別表面／裏面ごとに0.1mm刻みで、－10 〜 ＋10mmの範囲を設定できます。マイナス値は画像の上方向へ印字領域がズレ、プラス値は画像の下方向へ印字領域がズレます。	用紙と印刷画像の印字位置の関係 A4サイズの例 調整シート　調整シート　調整シート マイナス(－)値　０の時　プラス(＋)値 • 縦調整の値によっては、印刷内容の一部（上／下）が印刷されないこともあります。
1.ユーティリティ 2.印刷位置調整 3.印刷位置調整ＭＰＦ 4.ＭＰＦ横調整（裏面）	《 ヨコチョウセイ　ＭＰＦ　　Ｂ 》 ▼　　＋　１０．０ｍｍ ：　　： ▼▲　＊　　０．０ｍｍ ：　　： ▲　－　１０．０ｍｍ		
1.ユーティリティ 2.印刷位置調整 3.印刷位置調整ＭＰＦ 4.ＭＰＦ縦調整（裏面）	《 タテチョウセイ　ＭＰＦ　　Ｂ 》 ▼　　＋　１０．０ｍｍ ：　　： ▼▲　＊　　０．０ｍｍ ：　　： ▲　－　１０．０ｍｍ		

メニュー項目	表示メッセージ	内容	補足説明／備考
1.ユーティリティ 2.印刷位置調整 3.印刷位置調整 ＣＰＦ★ ★は１～4	《 イチチョウセイ　　ＣＰＦ★ 》 ▼　チョウセイインサツ　▶ ▼▲　ヨコチョウセイ　オモテ▶ ▼▲　タテチョウセイ　オモテ▶ ▼▲　ヨコチョウセイ　ウラ　▶ ▲　タテチョウセイ　ウラ　▶	印刷位置の調整を行います。 ←調整印刷 ←表面横位置調整 ←表面縦位置調整 ←裏面横位置調整 ←裏面縦位置調整	
1.ユーティリティ 2.印刷位置調整 3.印刷位置調整 ＣＰＦ★ 4.ＣＰＦ★調整印刷 ★は１～4	《 チョウセイインサツ　ＣＰＦ★ 》 ▼　＊カタメン ▲　リョウメン	印刷位置調整シートを印刷します。	調整シートに印刷された画像を見て、以降のメニューで印刷位置を調整します。
1.ユーティリティ 2.印刷位置調整 3.印刷位置調整 ＣＰＦ★ 4.ＣＰＦ★横調整 （表面） ★は１～4	《 ヨコチョウセイ　ＣＰＦ★　Ｆ 》 ▼　　＋　１０．０mm ：　　： ▼▲　＊　　０．０mm ：　　： ▲　－　１０．０mm	印刷開始位置を左右方向にずらす量を設定します。各給紙口別表面／裏面ごとに0.1mm刻みで、－10 ～ ＋10mmの範囲を設定できます。マイナス値は画像の左方向へ印字領域がズレ、プラス値は画像の右方向へ印字領域がズレます。	用紙と印刷画像の印字位置の関係 A4サイズの例 調整シート　調整シート　調整シート マイナス(－)値　０の時　プラス(＋)値 • 横調整の値によっては､印刷内容の一部（左／右）が印刷されないこともあります。
1.ユーティリティ 2.印刷位置調整 3.印刷位置調整 ＣＰＦ★ 4.ＣＰＦ★縦調整 （表面） ★は１～4	《 タテチョウセイ　ＣＰＦ★　Ｆ 》 ▼　　＋　１０．０mm ：　　： ▼▲　＊　　０．０mm ：　　： ▲　－　１０．０mm	印刷開始位置を上下方向にずらす量を設定します。各給紙口別表面／裏面ごとに0.1mm刻みで、－10 ～ ＋10mmの範囲を設定できます。マイナス値は画像の上方向へ印字領域がズレ、プラス値は画像の下方向へ印字領域がズレます。	用紙と印刷画像の印字位置の関係 A4サイズの例 調整シート　調整シート　調整シート マイナス(－)値　０の時　プラス(＋)値 • 縦調整の値によっては､印刷内容の一部（上／下）が印刷されないこともあります。

メニュー項目	表示メッセージ	内容	補足説明／備考
1.ユーティリティ 2.印刷位置調整 3.印刷位置調整 ＣＰＦ★ 4.ＣＰＦ★横調整 （裏面） ★は１～４	《 ヨコチョウセイ　ＣＰＦ★　Ｂ 》 ▼　　＋　１０．０mm ：　　　： ▼▲　＊　　０．０mm ：　　　： ▲　－　１０．０mm		
1.ユーティリティ 2.印刷位置調整 3.印刷位置調整 ＣＰＦ★ 4.ＣＰＦ★縦調整 （裏面） ★は１～４	《 タテチョウセイ　ＣＰＦ★　Ｂ 》 ▼　　＋　１０．０mm ：　　　： ▼▲　＊　　０．０mm ：　　　： ▲　－　１０．０mm		

メニュー項目	表示メッセージ	内容	補足説明／備考
1.ユーティリティ **2.ユーザ交換部品管理**	《 コウカンブ゛ヒンカンリ 》 ▼ テイチャクU コウカン ▼▲ ベ゛ルトU コウカン ▲ ハイトナー Ｂｏｘコウカン	ユーザ交換部品を管理します。 ←定着ユニット ←ベルトユニット ←廃トナーボックス	• 定着ユニット／転写ベルトユニット／廃トナーボックス交換時、[決定] ボタンを押して実行します。各部品の初期調整や管理情報の初期設定を行います。 実行中は以下のメッセージが表示されます。 《フ゛ヒンコウカン ＸＸＸＸＸ》 コウカンゴ゛ノ チョウセイチュウ ＸＸＸＸＸ： テイチャク ベ゛ルト ハイトナー 終了すると元のメニュー表示に戻ります。（多少（数分程度）時間がかかる部品もあります。） • 本メニューを実行しない場合は、レジストズレなどの不具合が発生したり、残量表示やオペレータコールなどが正しく動作しないこともありますので、必ず本メニューを実行してください。
1.ユーティリティ **2.印刷枚数表示**	<インサツマイスウ > ▼ カラーインサツマイスウ ▶ ▲ モノクロインサツマイスウ▶	印刷枚数表示メニュー ←カラーの印刷枚数表示 ←モノクロの印刷枚数表示	印刷枚数履歴をカラー／モノクロ印刷ごとサイズ別に表示します。 (注) ライフカウンタの値とは異なります。
1.ユーティリティ 2.印刷枚数表示 **3.カラー印刷枚数**	《 カラーインサツマイスウ 》 ▼ Ａ３ ｘｘｘｘｘｘｘ ▼▲ Ｂ４ ｘｘｘｘｘｘｘ ▼▲ Ａ４ ｘｘｘｘｘｘｘ ▼▲ Ｂ５ ｘｘｘｘｘｘｘ ▼▲ Ａ５ ｘｘｘｘｘｘｘ ▲ ソノタ ｘｘｘｘｘｘｘ	カラー印刷枚数履歴をサイズ別に表示します。	

メニュー項目	表示メッセージ	内容	補足説明／備考
1.ユーティリティ 2.印刷枚数表示 3.モノクロ印刷枚数	《 モノクロインサツマイスウ 》 ▼ A３ xxxxxxx ▼▲ B４ xxxxxxx ▼▲ A４ xxxxxxx ▼▲ B５ xxxxxxx ▼▲ A５ xxxxxxx ▲ ソノタ xxxxxxx	モノクロ印刷枚数履歴をサイズ別に表示します。	
1.ユーティリティ 2.キャリブレーション	《 キャリブ゛レーション 》 ▼ スヘ゛テ ▼▲ レシ゛スト ▲ ノウト゛	キャリブレーションを実行します。 ←レジスト補正／濃度補正全て実行 ←レジスト補正実行 ←濃度補正実行	• 決定 ボタンを押して即時実行します。 キャリブレーション中の表示パネル 《キャリブ゛レーション 》 チョウセイチュウ • レジスト補正について 各色の印字位置を調整して、色ズレを少なくする機能です。通常は自動で実行されており、操作の必要はありません。 「詳細設定」→「印刷動作設定」→「レジスト補正」または「濃度補正」のメニューで、自動補正を「シナイ」に設定している場合、この操作で調整します。 ※以下の状態のとき濃度補正は実行されません。 •「ドラム　ジュンビ」表示中でトナー残量が約１％のとき。 •「トナー　ジュンビ」表示中でトナー残量が約１％のとき。

メニュー項目	表示メッセージ	内容	補足説明／備考
1.ユーティリティ 2.自動補正値の初期化	《ジ゛ト゛ウホセイショキカ　》 ▼　スベ゛テ ▼▲　レジ゛スト ▲　ノウド゛	自動補正値を初期化します。 ←レジスト／濃度全ての補正値初期化 ←レジスト補正値初期化 ←濃度補正値初期化	• 決定 ボタンを押して即時実行します。 補正値初期化中の表示パネル 《ジ゛ト゛ウホセイショキカ　》 ホセイチショキカチュウ ※自動補正値初期化は、自動補正されたレジスト値・濃度値を初期化して工場出荷時の値にします。
1.ユーティリティ 2.定着速度補正	<テイチャクソクト゛ホセイ　> ▼　ブ゛レ　ホセイ　▶ ▼▲　チョウシ゛ャクシ　ホセイ▶ ▲　チャート　インサツ　▶	定着速度補正を行います。 ←ブレ補正 ←長尺紙後端部補正（擦れ、ブレ補正） ←チャート印刷	定着ユニットにおける用紙搬送速度を補正する機能です。 定着ユニットや転写ベルトユニットの交換時に、画像後端ブレや、長尺紙での印字擦れなどが発生した場合、本機能で調整することができます。 ※ブレ補正をし過ぎて色ズレが生じた場合も本項目で修正できます。
1.ユーティリティ 2.定着速度補正 3.ブレ補正	《ブ゛レ　ホセイ　》 ▼　＋　7 :　: ▼▲　＊　0 :　: ▲　－　8	定着ユニットにおける基準となる用紙搬送速度を補正します。－８～＋７の値を指定します。（１刻み）	定着ユニットにおける基準となる用紙搬送速度を補正する機能です。 ＋方向の値にすると、定着ユニットの基準用紙搬送速度を速くして画像後端ブレを改善することができます。ただし、＋方向に設定し過ぎると色ズレが生じることがあります。 ※"＊"マークは、現在プリンタに設定されている補正値を示しています。

メニュー項目	表示メッセージ	内容	補足説明／備考
1.ユーティリティ 2.定着速度補正 3.長尺紙補正	《 チョウジ゛ャクシ　ホセイ　　　》 ▼　　　＋　7 ：　　　　： ▼▲　＊　　0 ：　　　　： ▲　　－　8	定着ユニットにおける長尺紙後端部の用紙搬送速度を補正します。－８～＋７の値を指定します。（１刻み）	定着ユニットにおける長尺紙後端部の用紙搬送。速度を補正する機能です。 長尺紙で印字擦れや画像後端ブレが生じる場合、用紙の定着前のたわみ量を少なくし､画像擦れや画像後端ブレを改善することができます。 ＋方向の値にすると、たわみ量が少なくなり画像擦れやブレを改善することができます。ただし、＋方向に設定し過ぎると色ズレが生じることがあります。この場合－方向の値に戻すことで改善されます。また、－方向の値に設定し過ぎるとたわみ量が多くなり、画像擦れやブレの原因となります。 ※"＊"マークは､現在プリンタに設定されている補正値を示しています。
1.ユーティリティ 2.定着速度補正 3.チャート印刷	《 チャート　インサツ　　　　》 ▼　　Ａ３（2マイ、ＣＰＦ１） ▼▲　チョウジ゛ャク　６００mm ▼▲　チョウジ゛ャク　９００mm ▲　チョウジ゛ャク１２００mm	定着速度補正確認用チャートを印刷します。 ←A3用紙にCPF1より２枚印刷します。 ←長尺紙600mmに手差しより１枚印刷します。 ←長尺紙900mmに手差しより１枚印刷します。 ←長尺紙 1200mm に手差しより１枚印刷します。	※紙種は厚紙モードで印刷します。
1.ユーティリティ 2.設定初期化	《 セッテイショキカ　　　　》 ▼　　　モード゛１ ▼▲　　モード゛２ ▲　　モード゛３	プリンタ内の設定情報を初期化します。 ←プリンタメニュー設定情報を初期化 ←ネットワーク設定情報を初期化 ←その他権限設定を初期化	• 決定 ボタンを押して即時実行します。 設定初期化中の表示パネル 《セッテイショキカ　　　》 セッテイショキカチュウ ※設定初期化は、登録した設定内容を初期化して工場出荷時の設定にします。 ※初期化中はプリンタの電源を OFF にしないでください。データが破損する恐れがあります。

メニュー項目	表示メッセージ	内容	補足説明／備考
1.ユーティリティ 2.HDD	《 ＨＤＤ 》 ▼ ＨＤＤデ゛ータチェック ▲ ＨＤＤフォーマット	HDD のデータチェック、HDD をフォーマットします。 ←HDDのデータチェック ←HDDのフォーマット	• 決定 ボタンを押して即時実行します。 【HDDのデータチェック】 データチェック中の表示パネル 《ＨＤＤ 》 ＨＤＤ デ゛ータチェックチュウ データチェックの結果、エラーが検出されるとエラーメッセージが表示されます。この場合HDDをフォーマットしてください。 【HDD のフォーマット】 決定 ボタンを押すと下記メッセージが表示されます。 フォーマットを実行する確認の問い合わせが表示されます。 《ＨＤＤ 》 ホントウニ ヨロシイデ゛スカ？ 決定 ボタンを押してフォーマットします。 フォーマットを中止するには◀ ボタンを押します。 フォーマット実行中の表示パネル 《ＨＤＤ 》 ＨＤＤ フォーマットチュウ ※フォーマット中はプリンタの電源を OFF にしないでください。HDDが破損する恐れがあります。

メニュー項目	表示メッセージ	内容	補足説明／備考
1.ユーティリティ 2.ログクリア	《 ログ゛ クリア 》 ▼ エコ ▲ スケジュール	ログを削除します。 ←エコログを削除します。 ←スケジュールログを削除します。	決定 ボタンを押すと下記表示になります。 《ログ゛ クリア 》 サクシ゛ ョチュウ ※ログ削除中はプリンタの電源を OFF にしないでください。 エコログ削除が終了して下記表示に戻ったら、一度電源をOFFにした後ONにしてください。 《エコログ゛ クリア 》 ホントウニ ヨロシイデ゛ スカ？ ※電源投入後エコログ収集を再開します。

2) ネットワーク設定メニュー

メニュー項目	表示メッセージ	内容	補足説明／備考
1.ネットワーク設定	［ネットワーク　セッテイ　］ ▼　Ｌｉｎｋ　Ｍｏｄｅ　▶ ▼▲　ＩＰ　Ｃｏｎｆｉｇ　▶ ▼▲　ＩＰ　Ａｄｄｒｅｓｓ　▶ ▼▲　Ｎｅｔｍａｓｋ　▶ ▲　Ｇａｔｅｗａｙ　▶	ネットワーク設定メニュー ←Link Mode（通信速度） ←IP Config（通信方法） ←IP Address ←Netmask ←Gateway	(注)「IP Address」の項目は、「IP Config（通信方法）」が「Memory（固定IPアドレス）」のときに、設定可能です。 (注) 本設定は、次回電源ON時より有効になります。
1.ネットワーク設定 2.Link Mode （通信速度）	《Ｌｉｎｋ　Ｍｏｄｅ　》 ▼　＊Ａｕｔｏｍａｔｉｃ ▼▲　１００Ｍ／Ｆｕｌｌ ▼▲　１００Ｍ／Ｈａｌｆ ▼▲　１０Ｍ／Ｆｕｌｌ ▲　１０Ｍ／Ｈａｌｆ	ネットワーク通信速度を設定します。 ←自動設定（オートネゴシエイション機能を使用） ←100Base－Tx 全２重 ←100Base－Tx 半２重 ←10Base－T 全２重 ←10Base－T 半２重	(注) 本設定は、次回電源ON時より有効になります。
1.ネットワーク設定 2.IP Config （通信方法）	《ＩＰ　Ｃｏｎｆｉｇ　》 ▼　Ｍｅｍｏｒｙ ▼▲　ＲＡＲＰ ▼▲　ＢＯＯＴＰ ▲　＊ＤＨＣＰ	ネットワーク通信方法（IPアドレス決定方法）を設定します。 ←固定IPアドレス（「IP Address」☞ **(31ページ)** の設定値を使用） ←RARP ←BOOTP ←DHCP	(注) 本設定は、次回電源ON時より有効になります。

メニュー項目	表示メッセージ	内容	補足説明／備考
1.ネットワーク設定 2.IP Address	《 ＩＰ　Ａｄｄｒｅｓｓ　　》 ＊２５５．２５５．２５５．２５５	IPアドレスを設定します。 (工場出荷値は「０．０．０．０」です。)	【IP Address／Netmask／Gateway の設定】 1)表示パネルに現在設定のアドレスが表示されます。 設定中の表示パネル ２５５．２５５．２５５．２５５ ※カーソルのあるフィールドに数値を入力することができます。 2)▲、▼ボタンを押して数値を入力します。 3)▶ボタンを押して１つ右のフィールドへカーソルを移動します。 １３２．２５５．２５５．２５５ 4)手順2)、3)をくりかえし、各フィールドの数値を入力します。 １３２．　１．２５５．２５５ 5)全フィールドの入力が終わったら決定ボタンを押します。 １３２．　１．　６０．　１５ ※右端フィールドにカーソルがある状態で▶ボタンを押すと、カーソルは左端フィールドに移動します。 １３２．　１．　６０．　１５ ※各フィールドの数値を変更すると、カーソルは非表示になります。 ※数値を変更するとフィールド左の＊は非表示になります。 (注) 本設定は、次回電源ON時より有効になります。
1.ネットワーク設定 2.Netmask	《 Ｎｅｔｍａｓｋ　　　》 ＊２５５．２５５．２５５．２５５	サブネットマスクを設定します。 (工場出荷値は「０．０．０．０」です。)	
1.ネットワーク設定 2.Gateway	《　Ｇａｔｅｗａｙ　　》 ＊２５５．２５５．２５５．２５５	ゲートウェイを設定します。 (工場出荷値は「０．０．０．０」です。)	

3) 給紙設定メニュー

メニュー項目	表示メッセージ	内容	補足説明／備考
1.給紙設定	［ キュウシ　セッテイ　］ ▼　キュウシ　センタク　▶ ▲　ジ゛ ト゛ ウタイショウ　▶	給紙設定メニュー ←給紙選択 ←自動給紙対象の選択	
1.給紙設定 2.給紙選択	《 キュウシ　センタク　》 ▼　＊ジ゛ ト゛ ウセンタク ▼▲　テサシ ▼▲　ＭＰＦ ▼▲　ＣＰＦ１ ▼▲　ＣＰＦ２ ▼▲　ＣＰＦ３ ▲　ＣＰＦ４	給紙口（給紙装置）を設定します。 ←自動選択 ←手差し ←MPF ←CPF1 ←CPF2 ←CPF3 ←CPF4	• 自動選択について 「自動給紙対象」で設定した給紙口から、「用紙設定」→「自動用紙サイズ」で設定した用紙サイズの用紙が入っている給紙口を自動で探し印刷する機能です。 (注)「MPF」、「CPF3」、「CPF4」は装着時表示されます。
1.給紙設定 2.自動給紙対象	《 ジ゛ ト゛ ウタイショウ　》 ▼　＊テサシイガ゛ イ ▼▲　ＣＰＦ ▼▲　ＣＰＦ２　イコウ ▼▲　ＣＰＦ３　イコウ ▲　ＣＰＦ４　イコウ	自動給紙動作時の自動選択対象の給紙口を設定します。 ←手差し以外のすべての給紙口 ←CPF1～4 ←CPF2 以降 ←CPF3 以降 ←CPF4 以降	「給紙選択」で「自動選択」を設定した場合に有効になります。 (注)「CPF3 以降」、「CPF4 以降」は、「CPF3」、「CPF4」装着時表示されます。

4） 用紙設定メニュー

メニュー項目	表示メッセージ	内容	補足説明／備考
1.用紙設定	［ ヨウシ　セッテイ　］	用紙設定メニュー	
	▼　ジ゛ト゛ウヨウシサイズ゛▶	←自動選択時の用紙サイズ	
	▼▲　テサシヨウシサイズ゛▶	←手差し選択時の用紙サイズ	
	▼▲　ＭＰＦヨウシサイズ゛▶	←MPF選択時の用紙サイズ	(注)「MPF用紙サイズ」は装着時表示されます。
	▼▲　Ｆｒｅｅヨウシセッテイ ▶	←Free（不定形）用紙設定	
	▼▲　ユーザ゛テイキ゛ヨウシ ▶	←ユーザ定義用紙	
	▼▲　カミシュ ▶	←紙種	
	▲　フツウシ　セッテイ ▶	←普通紙設定	
1.用紙設定	《 ジ゛ト゛ウヨウシサイズ゛ 》	自動給紙動作時の用紙サイズを設定します。	
2.自動用紙サイズ	▼　Ａ３	←A3用紙	
	▼▲　Ｂ４	←B4用紙	
	▼▲　Ａ４Ｒ	←A4用紙（縦送り）	
	▼▲　＊Ａ４	←A4用紙（横送り）	
	▼▲　Ｂ５	←B5用紙	
	▼▲　Ａ５	←A5用紙	
	▲　フリー	←不定形用紙	
1.用紙設定	《 テサシヨウシサイズ゛ 》	手差しの用紙サイズを設定します。	
2.手差し用紙サイズ	▼　Ａ３	←A3用紙	
	▼▲　Ｂ４	←B4用紙	
	▼▲　Ａ４Ｒ	←A4用紙（縦送り）	
	▼▲　＊Ａ４	←A4用紙（横送り）	
	▼▲　Ｂ５	←B5用紙	
	▼▲　Ａ５	←A5用紙	
	▼▲　ハカ゛キ	←郵便はがき	※（参考）はがきの寸法
	▼▲　レター	←レター用紙	郵便はがき：100×148mm 私製はがき：短辺90～107×長辺140～154mm
	▲　フリー	←不定形用紙	（重量2～6g）

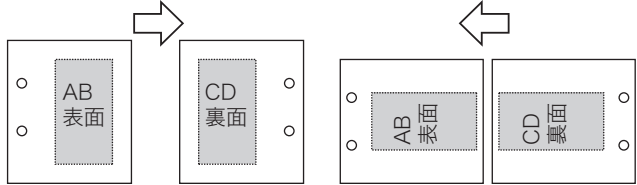
メニュー項目	表示メッセージ	内容	補足説明／備考
1.用紙設定	《 ＭＰＦヨウシサイズ゛　》	MPFの用紙サイズを設定します。	
2.MPF 用紙サイズ	▼　Ａ３	←A3用紙	
	▼▲　Ｂ４	←B4用紙	
	▼▲　Ａ４Ｒ	←A4紙（縦送り）	
	▼▲　＊Ａ４	←A4用紙（横送り）	
	▼▲　Ｂ５	←B5紙	
	▼▲　Ａ５	←A5紙	
	▼▲　ハカ゛キ	←郵便はがき	※（参考）はがきの寸法
	▼▲　レター	←レター用紙	郵便はがき：100×148mm
	▲　フリー	←不定形用紙	私製はがき：短辺90〜107×長辺140〜154mm （重量2〜6g）
1.用紙設定	＜Ｆｒｅｅヨウシセッテイ　＞	不定形用紙の詳細設定メニュー	(注)「MPF」、「CPF3」、「CPF4」は装着時表示されます。
2.Free 用紙設定（不定形用紙）	▼　ＭＰＦ　▶	←MPFの不定形用紙の設定	
	▼▲　ＣＰＦ１　▶	←CPF1の不定形用紙の設定	
	▼▲　ＣＰＦ２　▶	←CPF2の不定形用紙の設定	
	▼▲　ＣＰＦ３　▶	←CPF3の不定形用紙の設定	
	▲　ＣＰＦ４　▶	←CPF4の不定形用紙の設定	

メニュー項目	表示メッセージ	内容	補足説明／備考
1.用紙設定 2.Free 用紙設定 3.MPF　Free 用紙設定	《 Ｆｒｅｅヨウシ　　　ＭＰＦ 》 ▼　＊フリー ▼▲　Ｂ６ ▼▲　ハガ゛キ ▼▲　Wハガ゛キ ▼▲　チョウケイ３ ▼▲　チョウケイ４ ▼▲　ヨウケイ１ ▼▲　レター ▼▲　Ｂ６ハーフ ▼▲　ユーザ定義用紙名１ ：　　： ▲　ユーザ定義用紙名８	MPF不定形の用紙サイズを設定します。 ←未定義 ←B6用紙（縦送り） ←郵便はがき（縦送り） ←往復郵便はがき（縦送り） ←封筒（長形３号） ←封筒（長形４号） ←封筒（洋形１号） ←レター ←B6ハーフ ←ユーザ定義用紙1 ： ←ユーザ定義用紙8	横送り　縦送り ※ユーザ定義用紙名 １ ～ ８ は、「用紙設定」→「ユーザ定義用紙」にて設定されているユーザ定義用紙の用紙名が選択候補として表示されます。
1.用紙設定 2.Free 用紙設定 3.CPF1 Free 用紙設定	《 Ｆｒｅｅヨウシ　　ＣＰＦ１ 》 ▼　＊フリー ▼▲　Ｂ６ ▼▲　ハガ゛キ ▼▲　Wハガ゛キ ▼▲　チョウケイ３ ▼▲　チョウケイ４ ▼▲　ヨウケイ１ ▼▲　レター ▼▲　Ｂ６ハーフ ▼▲　ユーザ定義用紙名１ ：　　： ▲　ユーザ定義用紙名８	CPF1不定形の用紙サイズを設定します。 ←未定義 ←B6用紙（縦送り） ←郵便はがき（縦送り） ←往復郵便はがき（縦送り） ←封筒（長形３号） ←封筒（長形４号） ←封筒（洋形１号） ←レター ←B6ハーフ ←ユーザ定義用紙1 ： ←ユーザ定義用紙8	横送り　縦送り ※ユーザ定義用紙名 １ ～ ８ は、「用紙設定」→「ユーザ定義用紙」にて設定されているユーザ定義用紙の用紙名が選択候補として表示されます。

メニュー項目	表示メッセージ	内容	補足説明／備考
1.用紙設定 2.Free 用紙設定 3.CPFn Free 用紙設定	《 Ｆｒｅｅヨウシ　　ＣＰＦｎ 》 ▼　＊フリー ▼▲　レター ▼▲　ユーザ定義用紙名１ ：　　： ▲　ユーザ定義用紙名８	CPFn（2～4）不定形の用紙サイズを設定します。 ←未定義 ←レター ←ユーザ定義用紙1 ： ←ユーザ定義用紙8	※ユーザ定義用紙名 １ ～ ８ は、「用紙設定」→「ユーザ定義用紙」にて設定されているユーザ定義用紙の用紙名が選択候補として表示されます。 ※CPF2～4の場合、用紙サイズ横が210mm 以上のユーザ定義用紙が選択候補として表示されます。
1.用紙設定 2.ユーザ定義用紙	＜ユーザ゛テイキ゛ヨウシ　＞ ▼　ユーザ゛テイキ゛ヨウシ１▶ ▼▲　ユーザ゛テイキ゛ヨウシ２▶ ：　　： ▲　ユーザ゛テイキ゛ヨウシ８▶	ユーザ定義用紙を設定します。 ←ユーザ定義用紙1 ←ユーザ定義用紙2 ： ←ユーザ定義用紙8	※「Free用紙設定」で設定しているユーザ定義用紙の情報（用紙名、横サイズ、縦サイズ、紙種）を変更する場合は、「Free 用紙設定」を「フリー」に設定してから、ユーザ定義用紙を変更してください。
1.用紙設定 2.ユーザ定義用紙 3.ユーザ定義用紙 n（ユーザ定義 １ ～ ８ の詳細設定）	＜ユーザ゛テイキ゛ヨウシｎ　＞ ▼　ヨウシメイ　▶ ▼▲　ヨコ　サイズ゛　▶ ▼▲　タテ　サイズ゛　▶ ▲　カミシュ　▶	ユーザ定義用紙n（1～8）設定メニュー ←用紙の名前設定 ←用紙の横サイズ設定 ←用紙の縦サイズ設定 ←用紙の紙種	

メニュー項目	表示メッセージ	内容	補足説明／備考
1.用紙設定 2.ユーザ定義用紙 3.ユーザ定義用紙 n **4.用紙名**	《 ユーザ゛ テイキ゛ n ナマエ 》 ■■■■■■	ユーザ定義用紙n (1～8) の名称を設定します。 ■■■■■■の 6 文字を 20h ～ 7Dh、A1h ～ DFh の文字で定義します。ただし他と重複する登録は不可。 (工場出荷値は「　　　　　　」(空白))	【用紙名の設定】 1) 表示パネルに現在設定のアドレスが表示されます。 設定中の表示パネル（２行目） [_] ※カーソルの位置に、英数字・カタカナ・記号(20h～7Dh、A1h～DFh の範囲) を 6 文字入力することができます。 2) ▲ 、▼ ボタンを押して文字を入力します。 [ヤ] 3) ▶ ボタンを押して 2 文字目へカーソルを移動します。 [ヤ_] 4) 手順2)、3)をくりかえし、各文字を入力します。 5) 全文字入力が終わったら 決定 ボタンを押します。 [ヤクタイ P 3] ※ 6 文字目にカーソルがある状態で ▶ ボタンを押すと、カーソルは先頭に移動します。 [ヤクタイ P 3]

<table>
<tr><th>メニュー項目</th><th>表示メッセージ</th><th>内容</th><th>補足説明／備考</th></tr>
<tr><td>1.用紙設定
2.ユーザ定義用紙
3.ユーザ定義用紙ｎ
4.横サイズ設定</td><td>《 ユーザ゛ テイキ゛ ｎ ヨコ 》
■■■. ■mm</td><td>ユーザ定義用紙n（1～8）の横サイズを設定します。
小数点第１位までのmm数値の横サイズを設定
(工場出荷値は「0.0mm」)</td><td rowspan="2">【用紙サイズの設定】
1)表示パネルに現在設定のサイズが表示されます。
設定中の表示パネル（２行目）
＿ 0. 0 mm
※カーソルのある位置に数字を入力することができます。
2)▲、▼ ボタンを押して数字を入力します。
1 0. 0 mm
3)▶ ボタンを押して２桁目へカーソルを移動します。
1＿0. 0 mm
4)手順2)、3)をくりかえし、数字を入力します。
5)整数部３桁と小数部の入力が終わったら 決定 ボタンを押します。
1 6 8. 5 mm
※小数部にカーソルがある状態で▶ ボタンを押すと、カーソルは単位をスキップして１桁目に移動します。
1 6 8. 5 mm</td></tr>
<tr><td>1.用紙設定
2.ユーザ定義用紙
3.ユーザ定義用紙ｎ
4.縦サイズ設定</td><td>《 ユーザ゛ テイキ゛ ｎ タテ 》
■■■■. ■mm</td><td>ユーザ定義用紙n（1～8）の縦サイズを設定します。
小数点第１位までのmm数値の縦サイズを設定
(工場出荷値は「0.0mm」)</td></tr>
</table>

メニュー項目	表示メッセージ	内容	補足説明／備考
1.用紙設定 2.ユーザ定義用紙 3.ユーザ定義用紙ｎ **4.紙種**	《 ユーザ゛ テイキ゛ n　カミシュ 》 ▼　＊ＣＰＦカミシュイゾ゛ン ▼▲　フツウ ▼▲　フツウシ２ ▼▲　フツウシ３ ▼▲　アツガ゛ミ ▼▲　アツガ゛ミ２ ▼▲　ハガ゛キ／フウトウ ▼▲　ラベ゛ルシ　アツデ゛ ▲　ＯＨＰ	ユーザ定義用紙n（1～8）の紙種を設定します。 ←給紙口の紙種に依存 ←普通（普通紙・再生紙 64～70g/m^2） ←普通紙2（カラー上質紙 71～82g/m^2） ←普通紙3（両面用上質紙 83～100g/m^2） ←厚紙（101～128g/m^2 ） ←厚紙2（ごく厚紙 129～216g/m^2 ） ←はがき／封筒／ラベル紙 ←ラベル紙（厚手） ←OHPシート	
1.用紙設定 **2.紙種**	＜カミシュ　＞ ▼　テサシ　▶ ▼▲　ＭＰＦ　▶ ▼▲　ＣＰＦ１　▶ ▼▲　ＣＰＦ２　▶ ▼▲　ＣＰＦ３　▶ ▲　ＣＰＦ４　▶	各給紙口ごとの紙種設定のメニューです。 ←手差しの紙種 ←MPFの紙種 ←CPF1の紙種 ←CPF2の紙種 ←CPF3の紙種 ←CPF4の紙種	(注)「MPF」、「CPF3」、「CPF4」は装着時に表示されます。
1.用紙設定 2.紙種 **3.手差し紙種**	《 テサシカミシュ　》 ▼　＊フツウ ▼▲　フツウシ２ ▼▲　フツウシ３ ▼▲　アツガ゛ミ ▼▲　アツガ゛ミ２ ▼▲　ハガ゛キ／フウトウ ▼▲　ラベ゛ルシ　アツデ゛ ▲　ＯＨＰ	手差しから印刷する紙の種類（紙種）を設定します。 ←普通（普通紙・再生紙 64～70g/m^2） ←普通紙2（カラー上質紙 71～82g/m^2） ←普通紙3（両面用上質紙 83～100g/m^2） ←厚紙（101～128g/m^2 ） ←厚紙2（ごく厚紙 129～216g/m^2 ） ←はがき／封筒／ラベル紙 ←ラベル紙（厚手） ←OHPシート	

メニュー項目	表示メッセージ	内容	補足説明／備考
1.用紙設定 2.紙種 3.MPF 紙種	《 ＭＰＦカミシュ 》 ▼ ＊フツウ ▼▲ フツウシ２ ▼▲ フツウシ３ ▼▲ アツガ゛ミ ▼▲ アツガ゛ミ２ ▼▲ ハガ゛キ／フウトウ ▼▲ ラベ゛ルシ アツデ゛ ▲ ＯＨＰ	MPFから印刷する紙の種類(紙種)を設定します。 ←普通（普通紙・再生紙 64～70g/m^2) ←普通紙2（カラー上質紙 71～82g/m^2) ←普通紙3（両面用上質紙 83～100g/m^2) ←厚紙（101～128g/m^2 ） ←厚紙2（ごく厚紙 129～216g/m^2 ） ←はがき／封筒／ラベル紙 ←ラベル紙（厚手） ←OHPシート	
1.用紙設定 2.紙種 3.CPF1 紙種	《 ＣＰＦ１カミシュ 》 ▼ ＊フツウ ▼▲ フツウシ２ ▼▲ フツウシ３ ▼▲ アツガ゛ミ ▼▲ アツガ゛ミ２ ▼▲ ハガ゛キ／フウトウ ▼▲ ラベ゛ルシ アツデ゛ ▲ ＯＨＰ	CPF1 から印刷する紙の種類（紙種）を設定します。 ←普通（普通紙・再生紙 64～70g/m^2) ←普通紙2（カラー上質紙 71～82g/m^2) ←普通紙3（両面用上質紙 83～100g/m^2) ←厚紙（101～128g/m^2 ） ←厚紙2（ごく厚紙 129～216g/m^2 ） ←はがき／封筒／ラベル紙 ←ラベル紙（厚手） ←OHPシート	
1.用紙設定 2.紙種 3.CPFn 紙種	《 ＣＰＦｎカミシュ 》 ▼ ＊フツウ ▼▲ フツウシ２ ▼▲ フツウシ３ ▼▲ アツガ゛ミ ▲ アツガ゛ミ２	CPFn（2～4）から印刷する紙の種類（紙種）を設定します。 ←普通（普通紙・再生紙 64～70g/m^2) ←普通紙2（カラー上質紙 71～82g/m^2) ←普通紙3（両面用上質紙 83～100g/m^2) ←厚紙（101～128g/m^2 ） ←厚紙2（ごく厚紙 129～157g/m^2 ）	

メニュー項目	表示メッセージ	内容	補足説明／備考
1.用紙設定 2.普通紙設定	《 フツウシ　セッテイ　》 ▼　＊ヒョウジ゛ュン ▼▲　サイセイシ　H ▲　サイセイシ　L	紙種が普通紙・再生紙（64～70g/m^2）に設定されている給紙口の転写電圧を設定します。 ←標準設定 ←ベタ画像がかすれたときに設定します。 ←ハーフトーン画像がかすれたときに設定します。	用紙の種類（再生紙）や印刷方法（両面印刷）によって、ベタ画像やハーフトーン画像がかすれたときに設定を変更すると改善する場合があります。 通常は「ヒョウジュン」設定でご使用ください。

5）印刷設定メニュー

メニュー項目	表示メッセージ	内容	補足説明／備考
1.印刷設定	［ インサツ　セッテイ　］ ▼　リョウメンインサツ　▶ ▼▲　カラー／モノクロ　▶ ▼▲　エコノミー　▶ ▼▲　シュクショウ　▶ ▼▲　ヨウシホウコウ　▶ ▼▲　リハ゛ースインシ゛　▶ ▼▲　コヒ゜ーマイスウ　▶ ▼▲　コヒ゜ーカ゛ート゛　▶ ▼▲　ＩＤインサツ　▶ ▲　エコレヘ゛ルインサツ　▶	印刷設定メニュー ←両面印刷 ←カラー／モノクロ印刷 ←エコノミー ←縮小印刷 ←印刷用紙方向 ←リバース印刷 ←コピー枚数 ←コピーガード ←ID印刷 ←エコレベル印刷	
1.印刷設定 2.両面印刷	＜リョウメンインサツ　＞ ▼　インサツケイタイ　▶ ▲　シ゛ト゛ウカタメン　▶	両面印刷詳細設定メニュー ←印刷形態 ←自動片面印刷	
1.印刷設定 2.両面印刷 3.印刷形態	《 インサツケイタイ　》 ▼　＊カタメン ▼▲　リョウメン　ヨコトシ゛ ▲　リョウメン　ウエトシ゛	両面印刷する／しないを設定します。 ←片面印刷（両面印刷しない） ←横綴じで両面印刷する ←上綴じで両面印刷する	※横綴じ両面印刷時､表面の左余白は裏面の右余白となります。 用紙搬送方向 AB 表面　CD 裏面 ※上綴じ両面印刷時､表面の上余白は裏面の下余白となります。 用紙搬送方向 AB 表面　CD 裏面
1.印刷設定 2.両面印刷 3.自動片面	《 シ゛ト゛ウカタメン　》 ▼　＊シナイ ▲　スル	両面印刷指定時に１ページものの印刷データを受信した場合、両面印刷装置経由で印刷をする／しないを設定します。 ←しない（両面印刷装置経由） ←する	両面印刷指定時に２ページ以上にわたる印刷データを受信した場合、この設定にかかわらず必ず両面印刷装置経由で印刷を行います。

メニュー項目	表示メッセージ	内容	補足説明／備考
1.印刷設定 2.カラー／モノクロ	《 カラー／モノクロ 》 ▼ ＊カラー ▲ モノクロ	カラーの印刷データを、カラー画像を生成しカラー印刷するかモノクロ画像を生成しモノクロ印刷するかを設定します。 ←カラー画像を生成し、カラー印刷する ←モノクロ画像を生成し、モノクロ印刷する	※「カラー」を設定しても、印刷データがモノクロの場合は、モノクロ画像を生成しモノクロ印刷されます。 ※「機器設定」→「立ち上げモード」が「モノクロ専用」以外の場合に、設定内容が有効となります。
1.印刷設定 2.エコノミー	＜エコノミー ＞ ▼ トナーセーブ ▶ ▼▲ エコノミーインサツ ▶ ▲ エコノミーマイスウ ▶	エコノミーメニュー ←トナーセーブ ←エコノミー印刷 ←エコノミー印刷枚数	
1.印刷設定 2.エコノミー 3.トナーセーブ	《 トナーセーブ 》 ▼ ９０％ ： ： ▼▲ １％ ▲ ＊ＯＦＦ	トナーの消費量を設定します。 ←セーブレベル90% （もっとも薄い） ： ： ←セーブレベル1% （やや薄い） ←通常の印刷 （適正）	※トナー消費量を減らした印刷のため、薄くなったり、印刷できない部分が発生することがあります。
1.印刷設定 2.エコノミー 3.エコノミー印刷	《 エコノミーインサツ 》 ▼ ＊シナイ ▲ スル	エコノミー印刷をする／しないを設定します。 ←エコノミー印刷しない（カラー印刷） ←エコノミー印刷する	画像がカラーかモノクロかを判断して、自動的にカラーモード※で印刷するかモノクロモード※で印刷するかを設定します。 エコノミー印刷しない： カラー画像／モノクロ画像共に、カラーモードで印刷します。 エコノミー印刷する： カラー画像／モノクロ画像に応じて、カラーモード／モノクロモードを切り替えて印刷します。 切り替え方法は「エコノミー枚数」で設定します。 ※カラーモード ：KYMC４色のドラム・トナーを使用して印刷するモードです。 ※モノクロモード：Ｋ１色のドラム・トナーを使用して印刷するモードです。

メニュー項目	表示メッセージ	内容	補足説明／備考
1.印刷設定 2.エコノミー 3.エコノミー枚数	《 エコノミーマイスウ 》 ▼ ２５５ ： ： ▼▲ ＊ 3 ： ： ▲ 0	エコノミー印刷時のカラーモード／モノクロモードの切り替え方法（エコノミー印刷への切り替えまでの枚数）を設定します。 0枚〜255枚指定可能です。	・0枚 ：用紙１枚ごとに、モノクロ画像であればモノクロモード、カラー画像であればカラーモードで印刷します。 ・1〜255枚 ：モノクロ画像の場合、最後にカラー画像を印刷してから、指定枚数以下の用紙はカラーモードで印刷します。指定枚数を超えた用紙はモノクロモードで印刷します。なお、カラー画像の場合は必ずカラーモードで印刷します。
1.印刷設定 2.縮小	《 シュクショウ 》 ▼ ＊ＯＦＦ ▼▲ ８０％ ▲ ６９％	縮小して印刷する／しないを設定します。 ←縮小印刷しない ←80%に縮小して印刷 ←69%に縮小して印刷	※「詳細設定」→「ＥＳＣ／Ｐ設定」または「詳細設定」→「２０１Ｈ設定」で「連続紙」を設定している場合、「縮小」設定は無効です。
1.印刷設定 2.印刷用紙方向	《 ヨウシホウコウ 》 ▼ ＊タテ ▲ ヨコ	ポートレートで印刷する／ランドスケープで印刷するを設定します。 ←ポートレート（縦長） ←ランドスケープ（横長）	
1. 印刷設定 2. リバース印字	＜リバ゛ースインシ゛ ＞ ▼ リバ゛ース タテ ▶ ▲ リバ゛ース ヨコ ▶	リバース印字（180゜回転させて印刷）の縦／横を選択します。 ←リバース印字縦（ポートレート時） ←リバース印字横（ランドスケープ時）	

メニュー項目	表示メッセージ	内容	補足説明／備考
1.印刷設定 2.リバース印字 3.リバース印字縦	《 リバ゛ース　タテ　》 ▼　＊シナイ ▼▲　タテキュウシノミ ▼▲　ヨコキュウシノミ ▲　スル	ポートレート印刷時、リバース印字（180°回転させて印刷）する／しないを設定します。 ←リバース印字しない ←縦給紙（横長に用紙をセットする）のみ、リバース印字する ←横給紙（縦長に用紙をセットする）のみ、リバース印字する ←縦給紙・横給紙ともすべてリバース印字する	
1.印刷設定 2.リバース印字 3.リバース印字横	《 リバ゛ース　ヨコ　》 ▼　＊シナイ ▼▲　タテキュウシノミ ▼▲　ヨコキュウシノミ ▲　スル	ランドスケープ印刷時、リバース印字（180°回転させて印刷）する／しないを設定します。 ←リバース印字しない ←縦給紙（横長に用紙をセットする）のみ、リバース印字する ←横給紙（縦長に用紙をセットする）のみ、リバース印字する ←縦給紙・横給紙ともすべてリバース印字する	
1.印刷設定 2.コピー枚数	《 コピ゜ーマイスウ　》 ▼　２５５ ：　： ▼▲　１０ ：　： ▲　＊　１	複写枚数を1～255枚の範囲で設定します。	
1.印刷設定 2.コピーガード	《 コピ゜ーガ゛ード゛　》 ▼　＊シナイ ▼▲　パ゜ターン１ ：　： ▼▲　パ゜ターン１６ ▲　パ゜ターンＥＸ	コピーガード印刷する／しないを設定します。 ←コピーガード印刷しない ←パターン1のコピーガード印刷する ： ←パターン16のコピーガード印刷する ←プリンタドライバ指定の任意のパターンでコピーガード印刷する	※コピーガード印刷は、パターン 1 ～パターン 16 までの 16 通りのコピーガード印刷を選択することができます。 パターンEXを設定した場合、プリンタドライバ指定の任意のパターンでコピーガード印刷が可能です。

メニュー項目	表示メッセージ	内容	補足説明／備考
1.印刷設定 2.ID 印刷	《 ＩＤインサツ 》 ▼ ＊シナイ ▲ スル	印刷にID情報を付加する／しないを設定します。 ←しない ←する	
1.印刷設定 2.エコレベル印刷	《 エコレベ゛ルインサツ 》 ▼ ＊ＯＦＦ ▲ ＯＮ	エコレベルを示すマークを印刷するかどうかを設定します。 ←印刷しない ←印刷する	(注) エコレベル印刷を ON に設定しても、「両面印刷」「マルチページ」「トナーセーブ」が指定されていない印刷物にはエコレベルを示すマークは印刷されません。

6） 機器設定メニュー

メニュー項目	表示メッセージ	内容	補足説明／備考
1.機器設定	［ キキ　セッテイ　］ ▼　ＬＣＤキト゛チョウセイ　▶ ▼▲　セツテ゛ン　▶ ▼▲　タチアケ゛モート゛　▶ ▲　ＩＣカート゛　シュルイ　▶	機器設定メニュー ←LCD輝度調整 ←節電 ←立ち上げモード ←ICカード種類	(注)「ICカード種類」はオプションのUSBホスト拡張ボード（N30-USBH）装着時に設定可能となります。
1.機器設定 2.LCD 輝度調整	《 ＬＣＤキト゛チョウセイ　》 ▼　＋　8 ▼▲　＋　7 :　: ▼▲　＊　0 :　: ▼▲　－　6 ▲　－　7	LCDの輝度を設定します。 －7　→　0　→　＋8 （薄い　→　標準　→　濃い）	
1.機器設定 2.節電	＜セツテ゛ン　＞ ▼　ケイタイ　▶ ▲　シ゛カン　▶	節電設定メニュー ←節電形態 ←節電時間	• 節電モードについて プリンタの消費電力を抑えた省電力モード（スリープ・モード）機能です。
1.機器設定 2.節電 3.節電形態	《 セツテ゛ン　ケイタイ　》 ▼　＊スケシ゛ュールＯＦＦ ▲　スケシ゛ュールＯＮ ▲　スケシ゛ュールＡＵＴＯ	コンピュータからのスケジュール機能による節電動作を有効にする／しないを設定します。 ←スケジュール機能無効 ←スケジュール機能有効 ←自動スケジュール機能有効	※節電動作:「節電時間」で設定した時間が経過したか、またはスケジュールで設定した節電時間、あるいは自動的にスケジュールされた節電時間に節電状態に入る動作です。 ※スケジュール機能の詳細は、CD-ROM内に同梱の☞ **ユーザーズマニュアル Web 設定編**をご覧ください。

メニュー項目	表示メッセージ	内容	補足説明／備考
1.機器設定 2.節電 3.節電時間	《 セツデ゛ン　ジ゛カン　　　》 ▼　　　２４０フン ：　　　　： ▼▲　＊　３０フン ：　　　　： ▲　　　　１フン	節電状態に入る迄の時間を、１分単位で、１～240分まで設定します。	※「節電形態」を「スケジュールOFF」に設定している場合のみ有効です。
1.機器設定 2.立ち上げモード	《 タチアケ゛モート゛　　　》 ▼　　＊カラー ▼▲　　モノクロ ▲　　モノクロ（センヨウ）	プリンタ電源 ON 時、どの状態で立ち上げるかを設定します。 ←カラーモードで立ち上げて自動切り替えします ←モノクロモードで立ち上げて自動切り替えします ←モノクロモードで立ち上げて自動切り替えしません	※「モノクロ専用」設定時はカラー印刷できません。 (注) 本設定は、次回電源ON時より有効になります。
1.機器設定 2.IC カード種類	《 ＩＣカート゛　シュルイ　　》 ▼　　＊ＦｅｌｉＣａ ▼▲　　ＭＩＦＡＲＥ ▲　　Ｉ－ＣＯＤＥ　ＳＬＩ	ICカードの種類を設定します。 ←FeliCa ←MIFARE ←I-CODE SLI	※本設定はオプションのUSB拡張ボード装着時に表示されて設定が可能となります。 (注) 本設定は、次回電源ON時より有効になります。 (注) 設定したICカードの種類にICカードリーダが対応していない場合はFelicaで動作します。

7) 動作設定メニュー

メニュー項目	表示メッセージ	内容	補足説明／備考
1.動作設定	［ド゛ウサ　セッテイ　］ ▼　エミュレーション　▶ ▼▲　ＨＤＡ　▶ ▲　デ゛ータチェック　▶	動作設定メニュー ←エミュレーション設定 ←HDA ←受信データのチェック動作	
1.動作設定 2.エミュレーション	《エミュレーション　》 ▼　２０１Ｈ ▼▲　＊ＥＳＣ／Ｐ ▲　ＥＳＣ／Ｐａｇｅ	使用するエミュレーションモードを設定します。 ←201H ←ESC/P ←ESC/Page	
1.動作設定 2.HDA	《ＨＤＡ　》 ▼　＊ムコウ ▲　ユウコウ	１バイトのバイナリ・データを２バイトのテキストデータで転送する機能を有効にする／しないを設定します。 ←無効 ←有効	※オンライン環境で、バイナリ・データが送出できない場合に有効です。
1.動作設定 2.受信データ･チェック	《デ゛ータチェック　》 ▼　シナイ ▲　＊スル	受信データチェックの有効／無効を設定します。 ←しない ←する	(注) 本設定は、次回電源ON時より有効になります。

8) 詳細設定メニュー

メニュー項目	表示メッセージ	内容	補足説明／備考
1.詳細設定	[ショウサイ　セッテイ]	詳細設定メニュー	
	▼　トケイ　セッテイ ▶	←時計設定	
	▼▲ キュウシ　ト゛ウサ ▶	←給紙動作設定	
	▼▲ インサツ　ト゛ウサ ▶	←印刷動作設定	
	▼▲ シ゛ュシン　ト゛ウサ ▶	←受信動作設定	
	▼▲ ＥＳＣ／Ｐａｇｅ ▶	←ESC/Page 設定	
	▼▲ ＥＳＣ／Ｐ ▶	←ESC/P 設定	
	▼▲ ２０１Ｈ ▶	←201H 設定	
	▲ ソノタ ▶	←その他の設定	

＊）時計設定

メニュー項目	表示メッセージ	内容	補足説明／備考
1.詳細設定	＜トケイ　セッテイ　＞	時計設定メニュー	
2.時計設定	▼　ヒツ゛ケ　▶	←日付	
	▼▲　シ゛コク　▶	←時刻	
	▲　シ゛サ　▶	←時差	

メニュー項目	表示メッセージ	内容	補足説明／備考
1.詳細設定 2.時計設定 **3.日付**	《 ヒヅ ケ 》 ＊２００５－０１－０１	日付を２００５－０１－０１から２０９９－１２－３１までの範囲で設定します。 ※日付は決定ボタンを押したときに設定されます。 ※設定初期化を実行しても、日付は初期化されません。	【日付／時刻の設定】 1)表示パネルに現在設定の日付が表示されます。設定中の表示パネル（２行目） ［２００７－０１－０１］ ※カーソルのある位置に数値を入力することができます。 2)▲、▼ボタンを押して西暦を入力します。 ［２００７－０１－０１］ 3)▶ボタンを押して月表示へカーソルを移動します。 ［２００７－０１－０１］ 4)手順2)、3)をくりかえし「月」「日」を入力します。 ［２００７－０８－０１］ 5)入力が終わったら決定ボタンを押します。 ［２００７－０８－２８］ ※「日」にカーソルがある状態で▶ボタンを押すと、カーソルは「西暦」に移動します。 ［２００７－０８－２８］ ※数値を変更すると、カーソルは非表示になります。 ※数値を変更すると、西暦表示左の＊は非表示になります。 ※時刻も日付同様、「時」「分」「秒」の順に入力します。
1.詳細設定 2.時計設定 **3.時刻**	《 ジ コク 》 ＊２３：５９：５９	時刻を００：００：００から２３：５９：５９までの範囲で設定します。 ※時刻は決定ボタンを押したときに設定され、タイマーがスタートします。 ※設定初期化を実行しても、時刻は初期化されません。	

メニュー項目	表示メッセージ	内容	補足説明／備考
1.詳細設定 2.時計設定 3.時差	《ジ゛サ　》 ▼▲　＊＋９：００	時差を、１５分刻みでー１２：００～＋１３：００の範囲で設定します。 ※時差は決定ボタンを押したときに設定されます。 ※設定初期化を実行しても、時差は初期化されません。	

＊）給紙動作設定

メニュー項目	表示メッセージ	内容	補足説明／備考
1.詳細設定 **2.給紙動作設定**	＜キュウシ　ト゛ウサ　　＞ ▼　テサシ　ツウシト゛ウサ　▶ ▲　ＭＰＦ　ツウシト゛ウサ　▶	給紙動作設定メニュー ←手差し通紙動作 ←MPF通紙動作	(注)「MPF 通紙動作」は、MPF 付き拡張ペーパフィーダ装着時のみ表示されます。
1.詳細設定 2.給紙動作設定 **3.手差し通紙動作**	《 テサシ　ツウシト゛ウサ　》 ▼　＊シテイサイス゛ ▼▲　Ａ３ ▼▲　Ｂ４ ▲　Ａ４	手差し給紙時の通紙サイズを設定します。 ←指定サイズ ←A3サイズで通紙制御をする ←B4サイズで通紙制御をする ←A4サイズで通紙制御をする	• 指定サイズについて 「用紙設定」→「手差し用紙サイズ」で設定しているサイズで通紙制御します。 ※例えば、通紙サイズ= A4で、実際の給紙した用紙が A3の場合、紙詰まりします。本項目を「A3」にしておけば、A3 以下の用紙を通紙しても紙詰まりしません。このようなサイズ違いによる紙詰まりを回避することができます。 ※両面印刷の場合は「指定サイズ」を設定してください。「指定サイズ」以外を設定すると片面印刷となります。
1.詳細設定 2.給紙動作設定 **3.MPF 通紙動作**	《 ＭＰＦ　ツウシト゛ウサ　》 ▼　＊シテイサイス゛ ▼▲　Ａ３ ▼▲　Ｂ４ ▲　Ａ４	MPF給紙時の通紙サイズを設定します。 ←指定サイズ ←A3サイズで通紙制御をする ←B4サイズで通紙制御をする ←A4サイズで通紙制御をする	• 指定サイズについて 「用紙設定」→「MPF用紙サイズ」で設定しているサイズで通紙制御します。 ※例えば、通紙サイズ= A4で、実際の給紙した用紙が A3の場合、紙詰まりします。本項目を「A3」にしておけば、A3 以下の用紙を通紙しても紙詰まりしません。このようなサイズ違いによる紙詰まりを回避することができます。 ※両面印刷の場合は「指定サイズ」を設定してください。「指定サイズ」以外を設定すると片面印刷となります。

＊）印刷動作設定

メニュー項目	表示メッセージ	内容	補足説明／備考
1.詳細設定 2.印刷動作設定	<インサツ　ト゛ウサ　> ▼　レジ゛ストホセイ　▶ ▼▲　ノウド゛ホセイ　▶ ▼▲　インサツノウド゛　▶ ▼▲　ハクシセツヤク　▶ ▼▲　ＪＡＭ　リカバ゛リ　▶ ▲　ＭＰＦ　クリーニング゛　▶	印刷動作設定メニュー ←レジスト補正 ←濃度補正 ←印刷濃度 ←白紙節約 ←JAMリカバリ ←MPFクリーニング	(注)「MPFクリーニング」は、MPF付き拡張ペーパフィーダ装着時のみ表示されます。
1.詳細設定 2.印刷動作設定 3.レジスト補正	《 レジ゛ストホセイ　》 ▼　シナイ ▲　＊スル	レジスト自動補正をする／しないを設定します。 ←しない ←する	• レジスト補正について 各色の印字位置を調整して、色ズレを少なくする機能です。 ※以下の状態のときレジスト自動補正はされません。 •「ドラム　ジュンビ」表示中でトナー残量が約１％のとき。 •「トナー　ジュンビ」表示中でトナー残量が約１％のとき。 •「ベルト　コウカン」表示中のとき。
1.詳細設定 2.印刷動作設定 3.濃度補正	《 ノウド゛ホセイ　》 ▼　シナイ ▲　＊スル	濃度自動補正をする／しないを設定します。 ←しない ←する	※以下の状態のとき濃度自動補正はされません。 •「ドラム　ジュンビ」表示中でトナー残量が約１％のとき。 •「トナー　ジュンビ」表示中でトナー残量が約１％のとき。 •「ベルト　コウカン」表示中のとき。
1.詳細設定 2.印刷動作設定 3.印刷濃度補正	<インサツノウド゛　> ▼　Ｃｙａｎ　▶ ▼▲　Ｍａｇｅｎｔａ　▶ ▼▲　Ｙｅｌｌｏｗ　▶ ▲　Ｂｌａｃｋ　▶	印刷濃度設定メニュー ←シアン ←マゼンタ ←イエロー ←ブラック	

メニュー項目	表示メッセージ	内容	補足説明／備考
1.詳細設定 2.印刷動作設定 3.印刷濃度 **4.印刷濃度（Ｃｙａｎ）**	《 インサツノウトﾞ　C　》 ▼　＋　5 ：　： ▼▲　＊　0 ：　： ▲　－　5	シアンの印刷濃度の微調整をします。 微調整範囲：－５～＋５ ※通常は設定の必要はありません。	
1.詳細設定 2.印刷動作設定 3.印刷濃度 **4.印刷濃度（Ｍａｇｅｎｔａ）**	《 インサツノウトﾞ　M　》 ▼　＋　5 ：　： ▼▲　＊　0 ：　： ▲　－　5	マゼンタの印刷濃度の微調整をします。 微調整範囲：－５～＋５ ※通常は設定の必要はありません。	
1.詳細設定 2.印刷動作設定 3.印刷濃度 **4.印刷濃度（Ｙｅｌｌｏｗ）**	《 インサツノウトﾞ　Y　》 ▼　＋　5 ：　： ▼▲　＊　0 ：　： ▲　－　5	イエローの印刷濃度の微調整をします。 微調整範囲：－５～＋５ ※通常は設定の必要はありません。	
1.詳細設定 2.印刷動作設定 3.印刷濃度 **4.印刷濃度（Ｂｌａｃｋ）**	《 インサツノウトﾞ　K　》 ▼　＋　5 ：　： ▼▲　＊　0 ：　： ▲　－　5	ブラックの印刷濃度の微調整をします。 微調整範囲：－５～＋５ ※通常は設定の必要はありません。	
1.詳細設定 2.印刷動作設定 **3.白紙節約**	《 ハクシセツヤク　》 ▼　シナイ ▼▲　スル ▲　＊スル（コﾞカン）	白紙ページの節約設定します。 ←白紙ページも印刷する ←白紙ページは印刷しない ←画像生成しない白紙ページは印刷しない	

メニュー項目	表示メッセージ	内容	補足説明／備考
1.詳細設定 2.印刷動作設定 3.JAM リカバリ	《 ＪＡＭ　リカバ゛リ 》 ▼ シナイ ▲ ＊スル	紙詰まり発生時に用紙を取り除くと、自動的にページを再印刷（JAMリカバリ）する／しないを設定します。 ←再印刷しない ←再印刷する	• 「しない」を設定すると、紙詰まりを取り除いた後自動で印刷を再開しますが、詰まった用紙に印刷されていたデータの再印刷はしません。 • 「する」を設定すると、紙詰まりを取り除いた後自動で詰まった用紙に印刷されていたデータの再印刷をします。（印刷が重複する場合があります。）
1.詳細設定 2.印刷動作設定 3.MPF クリーニング	《 ＭＰＦ　クリーニング゛ 》 ▼ ＊シナイ ▲ スル	MPF から印刷時に転写ロールをクリーニングしながら印刷する／しないを設定します。 ←行わない ←行う	「給紙動作設定」の「MPF通紙動作」☞ **(54ページ)** で指定したサイズより小さい用紙を使用すると、用紙の裏が汚れる場合があります。 このようなとき「する」に設定すると、転写ロールをクリーニングしながら印刷しますので裏汚れを防止できます。（印刷速度は低下します。）

＊）受信動作設定

メニュー項目	表示メッセージ	内容	補足説明／備考
1.詳細設定 2.受信動作設定	＜シ゛ュシン　ト゛ウサ　＞ ▼　タイムアウト　▶ ▼▲　ステータス　オウトウ　▶ ▲　シ゛ュシンハ゛ッファ　▶	受信動作設定メニュー ←タイムアウト時間 ←ステータス応答 ←受信バッファ・サイズ	
1.詳細設定 2.受信動作設定 3.タイムアウト	《 タイムアウト　》 ▼　６００ヒ゛ョウ ：　： ▼▲　＊　３０ヒ゛ョウ ▲　２０ヒ゛ョウ	インターフェイス（LAN/USB）の自動切り替え使用時に、データ受信後インターフェイスを切り替えるまでの時間を、20秒～600秒の範囲で10秒単位で設定します。	• タイムアウトについて データを受信した後、受信待ちに切り替わる時間のことです。
1.詳細設定 2.受信動作設定 3.ステータス応答	《 ステータス　オウトウ　》 ▼　シナイ ▲　＊スル	USB 接続時、プリンタ内の情報問い合わせに対してデータをホストに返答する／しないを設定します。 ←しない ←する	※プリントサーバ使用時は、「しない」設定で使用することを推奨します。
1.詳細設定 2.受信動作設定 3.受信バッファ	《 シ゛ュシンハ゛ッファ　》 ▼　８１９２ＫＢ ：　： ▼▲　４０９６ＫＢ ：　： ▼▲　３２ＫＢ ▲　＊シ゛ト゛ウ　ワリアテ	受信バッファサイズを設定します。（ホストから送られてくるデータをバッファリングするときのバッファ容量を設定します。） 32 ～ 8192KB…指定容量を割当てる ←自動割当て	※「自動割当て」は、搭載メモリ（RAM）容量に応じて、最適なメモリ容量を受信バッファとして割当てます。 （注）本設定は、次回電源ON時より有効になります。

＊）ESC/Page 設定

メニュー項目	表示メッセージ	内容	補足説明／備考
1.詳細設定 2.ESC/Page 設定	＜ＥＳＣ／Ｐａｇｅ　＞ ▼　フッキカイキ゛ョウ　▶ ▼▲　カイヘ゜ージ゛　▶ ▼▲　ＣＲ　▶ ▼▲　ＬＦ　▶ ▼▲　ＦＦ　▶ ▼▲　エラーコード゛　▶ ▼▲　イメージ゛パ゜ターン　▶ ▼▲　フォントタイフ゜　▶ ▼▲　Ｃ／Ｍスクリーンシテイ　▶ ▲　ＳＰド゛ウサ　▶	ESC/Page設定メニュー ←自動復帰改行 ←自動改ページ ←CR動作 ←LF動作 ←FF動作 ←エラーコード ←イメージパターン ←フォントタイプ ←C/Mスクリーン指定 ←SP動作	
1.詳細設定 2.ESC/Page 設定 3.自動復帰改行	《Ｇ　フッキカイキ゛ョウ　》 ▼　シナイ ▲　＊スル	印刷データが印字領域の右端を超えたときに、自動的に復帰改行して次の行の先頭に印刷する／しないを設定します。 ←自動復帰改行しない ←自動復帰改行する	※「しない」を設定すると、用紙右端を超えたデータは印刷されません。
1.詳細設定 2.ESC/Page 設定 3.自動改ページ	《Ｇ　カイヘ゜ージ゛　》 ▼　シナイ ▲　＊スル	印刷データが改行のために印字領域の下端を超えたときに、自動的に改ページして次ページに印刷する／しないを設定します。 ←改ページしない ←改ページする	※「しない」を設定すると、用紙下端を超えたデータは印刷されません。
1.詳細設定 2.ESC/Page 設定 3.CR 動作 (キャリッジリターン)	《Ｇ　ＣＲ　》 ▼　＊ＣＲノミ ▲　ＣＲ＋ＬＦ	プリンタがCRコード（復帰、0Dh）を受信したときの動作を設定します。 ←CRコード受信時、復帰（CR）動作のみ行う ←CRコード受信時、復帰（CR）・改行（LF）動作を行う	

メニュー項目	表示メッセージ	内容	補足説明／備考
1.詳細設定 2.ESC/Page 設定 3.LF 動作 （ラインフィード）	《 Ｇ　ＬＦ　》 ▼　ＬＦノミ ▲　＊ＣＲ＋ＬＦ	プリンタがLFコード（改行、0Ah）を受信したときの動作を設定します。 ←LFコード受信時、改行（LF）動作のみ行う ←LF コード受信時、復帰（CR）・改行（LF）動作を行う	
1.詳細設定 2.ESC/Page 設定 3.FF 動作 （改ページ）	《 Ｇ　ＦＦ　》 ▼　ＦＦノミ ▲　＊ＣＲ＋ＦＦ	プリンタがFFコード（改頁、0Ch）を受信したときの動作を設定します。 ←FFコード受信時、改頁（FF）動作のみ行う ←FF コード受信時、復帰（CR）・改頁（FF）動作を行う	
1.詳細設定 2.ESC/Page 設定 3.エラーコード	《 Ｇ　エラーコート゛　》 ▼　＊ＯＦＦ ▲　ＯＮ	文字コード表にないコードを受信したときの処理を設定します。 ←文字コード表にないコードは無視 ←文字コード表にないコードはスペースに置き換え	
1.詳細設定 2.ESC/Page 設定 3.イメージパターン	《 Ｇ　イメーシ゛ハ゜ターン　》 ▼　＊１ ▲　２	イメージパターンの補正パターンを設定します。 ←イメージパターン1で補正 ←イメージパターン2で補正	
1.詳細設定 2.ESC/Page 設定 3.フォントタイプ	《 Ｇ　フォントタイフ゜　》 ▼　＊１ ▼▲　２ ▲　３	受信データ内に幅：高さが１：２の文字が含まれる場合、２バイト文字の全角フォントと半角フォントの使用優先度を設定します。 ←15P未満は半角フォント優先、15P以上は全角フォント優先 ←全角フォント優先で印刷 ←半角フォント優先で印刷	

メニュー項目	表示メッセージ	内容	補足説明／備考
1.詳細設定 2.ESC/Page 設定 3.C/M スクリーン指定	《 G　C／Mスクリーンシテイ　》 ▼　　ムコウ ▲　＊ユウコウ	カラーモード中にスクリーンパターン指定コマンド（GS n1 tsE）を受信したとき、スクリーンパターン指定を有効にする／無効にするを設定します。 ←無効 ←有効	※モノクロ印刷データをカラーで印刷する際、データ内にスクリーンパターン指定コマンドが含まれていると、きれいに印刷できないことがあります。「無効」を設定すると解消されます。
1.詳細設定 2.ESC/Page 設定 3.SP 動作	《 G　ＳＰト゛ウサ　》 ▼　　シナイ ▲　＊スル	１バイトのスペースコード (20h) を印字データとして扱うかを設定します。 ←印字データ扱いしない ←印字データ扱いする	

＊）ESC/P 設定

メニュー項目	表示メッセージ	内容	補足説明／備考
1.詳細設定 2.ESC/P 設定	＜ＥＳＣ／Ｐ　＞ ▼　レンソ゛クシ　▶ ▼▲　キュウシイチ　▶ ▼▲　フッキカイキ゛ョウ　▶ ▼▲　ミキ゛マーシ゛ン　▶ ▼▲　モシ゛コート゛　▶ ▼▲　セ゛ロ　▶ ▼▲　ショタイ　▶ ▼▲　イメーシ゛ホセイ　▶ ▼▲　シ゛ト゛ウハイシ　▶ ▼▲　ＥＭカラーシテイ　▶ ▲　ＳＰト゛ウサ　▶	ESC/P設定メニュー ←連続紙 ←給紙位置 ←自動復帰改行 ←右マージン ←文字コード ←ゼロ字形 ←漢字書体 ←イメージ補正 ←自動排紙 ←EMカラー指定 ←SP動作	
1.詳細設定 2.ESC/P 設定 3.連続紙	《Ｐ　レンソ゛クシ　》 ▼　＊ＯＦＦ ▼▲　Ｆ１５－Ｂ４ヨコ ▼▲　Ｆ１５－Ａ４ヨコ ▲　Ｆ１０―Ａ４タテ	連続用紙設定印刷データを単票用紙に縮小印刷する方法を設定します。 ←縮小印刷しない ←15インチの連続用紙をB4横長に縮小印刷する ←15インチの連続用紙をA4横長に縮小印刷する ←10インチの連続用紙をA4縦長に縮小印刷する	※「印刷設定」→「縮小」の設定は無効となります。
1.詳細設定 2.ESC/P 設定 3.給紙位置	《Ｐ　キュウシイチ　》 ▼　２２ミリ ▼▲　＊８．５ミリ ▲　５ミリ	用紙吸入時の上端余白を設定します。 ←上端余白を22mmに設定 ←上端余白を8.5mmに設定 ←上端余白を5mmに設定	

メニュー項目	表示メッセージ	内容	補足説明／備考
1.詳細設定 2.ESC/P 設定 3.自動復帰改行	《 P　フッキカイギ゛ョウ　》 ▼　シナイ ▲　＊スル	印刷データが印字領域の右端を超えたときに、自動的に復帰改行して次の行の先頭に印刷する／しないを設定します。 ←自動復帰改行しない ←自動復帰改行する	※「しない」を設定すると、用紙右端を超えたデータは印刷されません。
1.詳細設定 2.ESC/P 設定 3.右マージン	《 P　ミギ゛マージ゛ン　》 ▼　＊ヨウシハバ゛ ▲　１３６ケタ	右マージンを設定します。 ←指定用紙印字可能領域右端に設定 ←用紙サイズに関係なく、136 桁（13.6 インチ）に設定	※用紙幅が 13.6 インチ以下で「１３６ケタ」を設定すると用紙幅を超えたデータは印刷されません。
1.詳細設定 2.ESC/P 設定 3.文字コード	《 P　モジ゛コード゛　》 ▼　＊カタカナ ▲　ク゛ラフィック	英数カナ文字コード表を設定します。 ←カタカナコード表を設定 ←拡張グラフィックコード表を設定	
1.詳細設定 2.ESC/P 設定 3.ゼロ字形	《 P　セ゛ロ　》 ▼　＊０ ▲　Ø	ゼロの字形を設定します。 ←「０」 ←「Ø」（ゼロスラッシュ）	
1.詳細設定 2.ESC/P 設定 3.書体	《 P　ショタイ　》 ▼　＊ミンチョウ ▲　コ゛シック	漢字の書体（明朝／ゴシック）を設定します。 ←明朝体 ←ゴシック体	
1.詳細設定 2.ESC/P 設定 3.イメージ補正	《 P　イメージ゛ホセイ　》 ▼　＊１ ▲　２	プリンタ解像度が異なることによるイメージデータの補正方法の設定をします。 ←標準の補正方法に設定 ←罫線が正しく接続していないときなどに設定	※解像度の補正をするため、データによっては若干壊れて印刷される場合があります。
1.詳細設定 2.ESC/P 設定 3.自動排紙	《 P　ジ゛ド゛ウハイシ　》 ▼　＊ＯＦＦ ▼▲　３０ビ゛ョウ ▼▲　１５ビ゛ョウ ▲　５ビ゛ョウ	プリンタ内の未印字データを自動排紙するまでの時間を設定します。 ←自動排紙しない ←30秒間データを受信しないとき自動排紙する ←15秒間データを受信しないとき自動排紙する ←5秒間データを受信しないとき自動排紙する	

メニュー項目	表示メッセージ	内容	補足説明／備考
1.詳細設定 2.ESC/P 設定 3.EM カラー指定	《 P　EMカラーシテイ　》 ▼　　ムコウ ▲　＊ユウコウ	カラー選択コマンド（ESC r）の有効／無効の設定をします。 ←無効 ←有効	
1.詳細設定 2.ESC/P 設定 3.SP 動作	《 P　ＳＰﾄﾞ ウサ　》 ▼　＊シナイ ▲　　スル	１バイトのスペースコード (20h) を印字データとして扱うかを設定します。 ←印字データ扱いしない ←印字データ扱いする	

＊）201H 設定

メニュー項目	表示メッセージ	内容	補足説明／備考
1.詳細設定	＜２０１Ｈ　＞	201H設定メニュー	
2.201H 設定	▼　レンソ゛クシ　▶	←連続紙	
	▼▲　キュウシイチ　▶	←給紙位置	
	▼▲　ヨウシイチ　▶	←用紙位置	
	▼▲　フッキカイキ゛ョウ　▶	←自動復帰改行	
	▼▲　ＣＲ　▶	←CR動作	
	▼▲　ＬＦ　▶	←LF動作	
	▼▲　ミキ゛マーシ゛ン　▶	←右マージン	
	▼▲　キャラクタモート゛　▶	←キャラクタモード	
	▼▲　カッコクモシ゛　▶	←各国文字	
	▼▲　セ゛ロ　▶	←ゼロ字形	
	▼▲　ショタイ　▶	←漢字書体	
	▼▲　イメーシ゛ホセイ　▶	←イメージ補正	
	▼▲　シ゛ト゛ウハイシ　▶	←自動排紙	
	▼▲　ＥＭカラーシテイ　▶	←EMカラー指定	
	▼▲　コート゛イレカエ　▶	←コード入れ替え	
	▲　ＳＰト゛ウサ　▶	←SP動作	
1.詳細設定	《Ｈ　レンソ゛クシ　》	連続用紙設定印刷データを単票用紙に縮小印刷する方法を設定します。	※「印刷設定」→「縮小」の設定は無効となります。
2.201H 設定			
3.連続紙	▼　＊ＯＦＦ	←縮小印刷しない	
	▼▲　Ｆ１５－Ｂ４ヨコ	←15インチの連続用紙をB4横長に縮小印刷する	
	▼▲　Ｆ１５－Ａ４ヨコ	←15インチの連続用紙をA4横長に縮小印刷する	
	▲　Ｆ１０―Ａ４タテ	←10インチの連続用紙をA4縦長に縮小印刷する	

メニュー項目	表示メッセージ	内容	補足説明／備考
1.詳細設定 2.201H 設定 3.給紙位置	《 H　キュウシイチ　》 ▼　２５．４ミリ ▼▲　２２ミリ ▼▲　＊８．５ミリ ▼▲　８ミリ ▲　５ミリ	用紙吸入時の上端余白を設定します。 ←上端余白を25.4mmに設定 ←上端余白を22mmに設定 ←上端余白を8.5mmに設定 ←上端余白を8mmに設定 ←上端余白を5mmに設定	
1.詳細設定 2.201H 設定 3.用紙位置	《 H　ヨウシイチ　》 ▼　＊ヒダ゛リ ▼▲　チュウオウ　－５ ▼▲　チュウオウ　０ ▲　チュウオウ　＋５	横方向の印字範囲（136 桁）で、用紙を合わせる位置を設定します。 ←左合わせに設定 ←中央合わせで、かつ左に5mmずらす設定 ←中央合わせに設定 ←中央合わせで、かつ右に5mmずらす設定	※DOS アプリケーションの印字で「PC-PR201H シートフィーダ付き」を選択した場合、「チュウオウ　０」、「チュウオウ　±５」のいずれかに設定してください。 ※「チュウオウ　－５」の印字位置は「チュウオウ　０」に比べ右に 5mm ズレます。同様に「チュウオウ　＋５」は左に5mmズレます。 ※左右マージン値によっては、左右の一部が切れてしまうことがあるので注意してください。
1.詳細設定 2.201H 設定 3.自動復帰改行	《 H　フッキカイキ゛ョウ　》 ▼　シナイ ▼▲　＊スル ▲　スル（ＣＲノミ）	印刷データが印字領域の右端を超えたときに、自動的に復帰改行して次の行の先頭に印刷する／しないを設定します。 ←自動復帰改行しない ←自動復帰改行する ←自動復帰動作する	※「しない」を設定すると、用紙右端を超えたデータは印刷されません。
1.詳細設定 2.201H 設定 3.CR 動作 (キャリッジリターン)	《 H　ＣＲ　》 ▼　＊ＣＲノミ ▲　ＣＲ＋ＬＦ	プリンタがCRコード（復帰、0Dh）を受信したときの動作を設定します。 ←CRコード受信時、復帰 (CR) 動作のみ行う ←CRコード受信時、復帰（CR）・改行（LF）動作を行う	

メニュー項目	表示メッセージ	内容	補足説明／備考
1.詳細設定 2.201H 設定 3.LF 動作 （ラインフィード）	《Ｈ　ＬＦ　》 ▼　＊ＬＦノミ ▲　ＣＲ＋ＬＦ	プリンタがLFコード（改行、0Ah）を受信したときの動作を設定します。 ←LFコード受信時、改行（LF）動作のみ行う ←LF コード受信時、復帰（CR）・改行（LF）動作を行う	
1.詳細設定 2.201H 設定 3.右マージン	《Ｈ　ミキ゛マーシ゛ン　》 ▼　＊ヨウシハハ゛ ▲　１３６ケタ	右マージンを設定します。 ←指定用紙の印字可能領域右端に設定 ←用紙サイズに関係なく､136桁（13.6 インチ）に設定	※用紙幅が13.6 インチ以下で「１３６ケタ」を設定すると用紙幅を超えたデータは印刷されません。
1.詳細設定 2.201H 設定 3.キャラクタモード	《Ｈ　キャラクタモート゛　》 ▼　＊８ヒ゛ットコート゛ ▲　７ヒ゛ットコート゛	7 ビットコード／８ビットコードの設定をします。 ←8ビットコード ←7ビットコード	
1.詳細設定 2.201H 設定 3.各国文字	《Ｈ　カッコクモシ゛　》 ▼　＊ニホン ▼▲　アメリカ ▼▲　イキ゛リス ▼▲　ト゛イツ ▲　スウェーテ゛ン	英数カナ文字コード表の 20h ～ 7Fh を､指定の国に対応したデザインに変更します。 ←日本 ←アメリカ ←イギリス ←ドイツ ←スウェーデン	※「ニホン」以外の国を設定する際、「キャラクタモート゛」を「7ヒ゛ットコート゛」に設定してください。
1.詳細設定 2.201H 設定 3.ゼロ字形	《Ｈ　セ゛ロ　》 ▼　＊０ ▲　Ø	ゼロの字形を設定します。 ←「０」 ←「Ø」（ゼロスラッシュ）	
1.詳細設定 2.201H 設定 3.書体	《Ｈ　ショタイ　》 ▼　＊ミンチョウ ▲　コ゛シック	漢字の書体（明朝／ゴシック）を設定します。 ←明朝体 ←ゴシック体	

メニュー項目	表示メッセージ	内容	補足説明／備考
1.詳細設定 2.201H 設定 3.イメージ補正	《Ｈ　イメーシ゛ホセイ　》 ▼　＊１ ▲　２	プリンタ解像度が異なることによるイメージデータの補正方法の設定をします。 ←標準の補正方法に設定 ←罫線が正しく接続していないときなどに設定	※解像度の補正をするため、データによっては若干壊れて印刷される場合があります。
1.詳細設定 2.201H 設定 3.自動排紙	《Ｈ　シ゛ト゛ウハイシ　》 ▼　＊ＯＦＦ ▼▲　３０ヒ゛ョウ ▼▲　１５ヒ゛ョウ ▲　５ヒ゛ョウ	プリンタ内の未印字データを自動排紙するまでの時間を設定します。 ←自動排紙しない ← 30 秒間データを受信しないとき自動排紙する ← 15 秒間データを受信しないとき自動排紙する ←5秒間データを受信しないとき自動排紙する	
1.詳細設定 2.201H 設定 3.EM カラー指定	《Ｈ　ＥＭカラーシテイ　》 ▼　ムコウ ▲　＊ユウコウ	カラーの切り替えコマンド（ESC C）の有効／無効の設定をします。 ←無効 ←有効	
1.詳細設定 2.201H 設定 3.コード入れ替え	《Ｈ　コート゛イレカエ　》 ▼　＊シナイ ▲　スル	漢字コード表の文字並びを設定します。 ←JIS90の並び ←JIS78の並び	※「JIS90の並び」、「JIS78の並び」のいずれも、漢字文字の字形はJIS90字形です。 ※「JIS78の並び」を設定しても旧JIS文字字形にはなりません。
1.詳細設定 2.201H 設定 3.SP 動作	《Ｈ　ＳＰト゛ウサ　》 ▼　＊シナイ ▲　スル	１バイトのスペースコード (20h) を印字データとして扱うかを設定します。 ←印字データ扱いしない ←印字データ扱いする	

＊）その他の設定

メニュー項目	表示メッセージ	内容	補足説明／備考
1.詳細設定 **2.その他の設定**	<ソノタ　　　　　　> ▼　エラーカイシ゛ョ　▶ ▼▲　ヨコクエラーカイシ゛ョ　▶ ▼▲　ロク゛テ゛ータ　▶ ▼▲　M／Mカラーシテイ　▶ ▼▲　ケ゛ンコ゛　▶ ▼▲　トウロクＪＯＢホソ゛ン　▶ ▼▲　ファイルサクシ゛ョ　▶ ▼▲　ト゛ライハ゛レンケイ　▶ ▲　エコロク゛キショヒ゛　▶	その他の設定メニュー ←警告エラー解除 ←予告エラー解除 ←ログデータ ←M/Mカラー指定 ←表示言語 ←登録JOBデータ保存期間 ←登録JOBファイルの削除方式 ←ドライバ連携設定 ←エコログ期初日	
1.詳細設定 2.その他の設定 **3.警告エラー解除**	《 エラーカイシ゛ョ　》 ▼　＊シナイ ▲　スル	警告エラー発生時の解除方法を設定します。 ←[決定] ボタンを押すまで警告エラーを表示し続ける ←警告エラー発生後約 2 秒で自動的にエラースキップし、印刷を継続する	
1.詳細設定 2.その他の設定 **3.予告エラー解除**	《 ヨコクエラーカイシ゛ョ　》 ▼　＊シナイ ▲　スル	予告エラー発生時の解除方法を設定します。 ←[決定] ボタンを押すまで予告エラーを表示し続ける ←予告エラー発生後約 2 秒で自動的にエラースキップし、印刷を継続する	「トナーコウカンヨコク」などの取消し可能なエラー時に有効です。
1.詳細設定 2.その他の設定 **3.ログ記録**	《 ロク゛テ゛ータ　》 ▼　シナイ ▲　＊スル	印刷ログを記録する／しないを設定します。 ←しない ←する	
1.詳細設定 2.その他の設定 **3.M/M カラー指定**	《 M／Mカラーシテイ　》 ▼　ムコウ ▼▲　＊ユウコウ（コ゛カン） ▲　ユウコウ（コウヒンイ）	モノクロモード中のカラーデータを、グレースケールに置換する方法を設定します。 ←無効（変換しない） ←有効（粗いグレースケールに変換） ←有効（高品位グレースケールに変換）	

メニュー項目	表示メッセージ	内容	補足説明／備考
1.詳細設定 2.その他の設定 3.表示言語	《ゲ゛ンゴ゛》 ▼ ＊ニホンゴ゛ ▲ エイゴ゛	パネル表示および設定印刷などの言語を指定します。 ←日本語 ←英語	
1.詳細設定 2.その他の設定 3.登録 JOB 保存期間	《トウロクＪＯＢホゾ゛ンキカン》 ＊００ｄ０３ｈ００ｍ	登録JOBデータの保存期間を設定します。 設定範囲は、00d00h00m～99d23h45m	電源ON時または、節電モード移行時に保存期間超過の登録JOBデータを削除します。 • 00d00h00mは無期限を示します。 • 日数と時間は「詳細設定」→「時計設定」の操作と同じです。(52ページ) • 99日23時間45分まで入力できます。 注意 電源 ON 直後や節電モード移行直後はプリンタの電源を OFF にしないでください。ハードディスクのJOBデータ削除中に電源をOFFにするとハードディスクトラブルの原因になる場合があります。
1.詳細設定 2.その他の設定 3.ファイル削除方式	《ファイルサクジ゛ョ ホウシキ》 ▼ ツウジ゛ョウ ▲ ＊カンゼ゛ン	登録JOBのファイル削除方法を設定します。 ←通常削除 ←登録されているファイルを０クリアしてから削除	
1.詳細設定 2.その他の設定 3.ドライバ連携設定	《ド゛ライバ゛レンケイ》 ▼ ＊ムコウ ▼▲ ユウコウ ▲ ユウコウ（ヒヒョウジ゛）	現在のパネル設定値をプリンタドライバの初期値として使用するを設定します。 ←無効（使用しない） ←有効（使用する） ←有効（使用する、反映メッセージ非表示）	

メニュー項目	表示メッセージ	内容	補足説明／備考
1.詳細設定 2.その他の設定 3.エコログ期初日	《 エコログ゛ キショビ゛ 》 ＊０４－０１	エコロジーログの期初日を設定します。 日付を01 －01 から12－31 までの範囲で設定します。 ※02－29（2月29日）は設定できません。	• 期初日の設定方法は「詳細設定」→「時計設定」の操作と同じです。(52ページ) （注）設定変更後は必ずオンラインボタンを押してオンライン状態に戻し、一度電源を OFF にした後ONにしてください。電源をONにしないとエコログが正しく集計されません。

付録　複数のインターフェイス使用時の運用について

本プリンタは、標準で２口（LAN、USB）のインターフェイスを装備しています。

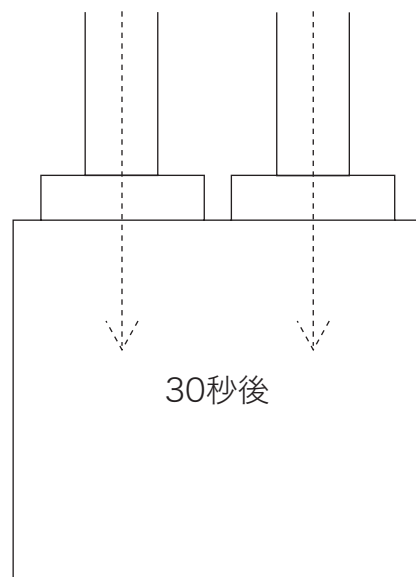
インターフェイスの自動切り替え

２ つのインターフェイスからのデータ受信を自動的に排他制御し、先に受信したインターフェイスからのデータを印刷します。

受信しているインターフェイスからの印刷が完全に終了後にタイムアウト時間を経過すれば、ほかのインターフェイスからのデータ受信が可能となります。

タイムアウト時間は操作パネルの設定メニュー「詳細設定」→「受信動作設定」→「タイムアウト」で設定できます。詳細は**2.4 メニュー項目一覧 8）詳細設定メニュー（58ページ）**をご覧ください。

例）タイムアウト時間を30秒に設定した場合

LANインターフェイス側①からデータを受信し、処理データがなくなり30秒間（出荷時の設定）経過した後、両方のインターフェイス①②が受信待ちになります。

お問い合わせ窓口

製品の修理・メンテナンスに関するお問い合わせ

修理の内容・方法・期間・費用など詳しくは下記までお問い合わせください。

0570-033066　携帯電話・PHS 等をご利用の場合　048-233-7243

製品の機能設定方法・ソフト障害に関するお問い合わせ

0570-066044　携帯電話・PHS 等をご利用の場合　048-233-7232

カシオテクノ株式会社　カスタマーコンタクトセンター
<受付時間>月曜日～土曜日　AM9:00～PM5:30（日･祝日･年末年始･夏期休暇等を除く）

消耗品やオプションのご購入に関するお問い合わせ

お買上の販売店および弊社営業所までお問い合わせください。

インターネット・インフォメーション

プリンタトップ
各種ドライバ類・製品情報などを提供しております。
http://casio.jp/ppr/

FAQ
お問い合わせの多いご質問と答えをホームページに掲載しておりますのでご活用ください。
http://casio.jp/support/ppr/faq

SPEEDIA N3600シリーズ
ユーザーズマニュアル　操作パネル編

2009年9月16日　第5版発行

カシオ計算機株式会社
〒151-8543 東京都渋谷区本町1-6-2
カシオ電子工業株式会社